

第5章

学習指導のポイント

実際に出題した調査問題をもとに、児童生徒の解答状況や各種分析、学習指導のポイントをまとめました。

各学校において、今後の授業等を見直す際の参考として、お役立てください。

活用方法

今後の授業改善、校内研修会の資料などとして活用いただけます。

学習指導のポイントの見方

○ 調査問題

- ・ 実際に出題された調査問題を掲載しています。
- ・ 調査問題ごとに学力のレベルを表示しています。

(例) レベル 10-C

【本報告書上の記載】

問題の学力のレベル
レベル 10-C

【個人結果票上の記載】

レベル10		←レベル10A	高 ↑ ↓ 低
		←レベル10B	
		←レベル10C	

※当該レベルの児童生徒であれば、およそ70%の確率で正答できることを表しています。

○ 調査問題の趣旨・内容

- ・ 調査問題ごとのねらいや、作成の趣旨を記載しています。

○ 誤答分析

- ・ 正答・誤答の状況について、解答類型を中心に分析した内容を記載しています。
- ・ 解答類型「その他」に含まれる誤答の中で、頻出した誤答例とその理由を記載しています。

○ 指導上のポイント

- ・ 誤答分析を踏まえ、指導改善の視点や授業展開、活動の例などを掲載しています。
- ・ 改善を行う際の「主体的、対話的で深い学びの視点」も記載しています。

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

- ・ 本問題の学習内容が、児童生徒に定着しているかを見届けるための適応問題の例を、「復習シート」や「コバトン問題集」等から抜粋しています。

國語

郭隔
殼
獲
修
治
納

○ 調査問題

11 次のA～Dの文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

A

けんたは窓からのまぶしい光で目がさめた。
ふとんから出て窓をあけると、目の前は真っ白な銀世界だった。
おもわず心がおどった。

この真っ白い雪の上に、一番先に自分の足あとをつけた。

B

何だ、タロウも同じ気持ちか。
けんたとタロウは仲良くいっしょに雪の上を走りまわりました。

C

急いで自分の部屋を出て、玄関のドアを開けた瞬間、けんたは自分の目をうたがった。

D

もう先客がいる。目の前の小さな足あとをたどっていくと、その先にかい犬のタロウがうれしそうにかけまわっていた。

(2) 線部を、他の文の表現に合わせて正しく書きかえましょう。

○ 調査問題の趣旨・内容

「文を読み返し、さらによりよい文にするための推敲をする」問題

【問題内容】 文章の文末表現から、敬体・常体の不統一という間違いを正し、より良い表現に書きなおしをする。

【作成の趣旨】 この問題は、作文などの文章を書く上で、敬体・常体のどちらかに文末をそろえるということが理解できているかを見る問題である。文を読み返し、さらによりよい文にするための推敲をする力が求められる。

○ 誤答分析

解答類型	①正答	2	無解答	その他	その他に含まれる「頻出の誤答例」
出題のねらい	走りまわった	走りまわる 走る			
推敲して他の文末と同じ表現に書きかえる。	35.9%	0.8%	14.0%	49.4%	～走りました (11.9%) ～かけまわりました (9.9%) ～走りまわりました (6.9%)

- 正答率は35.9%であり、他の問題と比べて低い。またその他が49.4%と半数近くとなっている。
- Bの文の文末「走りまわりました」が、他の文の文末「目が覚めた」「もう先客がいる」「目をうたがった」などと異なり、敬体を使用していることに気がつくことができていない児童が多いと考えられる。
- 文全体に着目して表現の違いを考え、推敲する力をつけるために、自分の書いた文章や他者の書いた文章を読み返して間違いを正したり、よりよい表現にしたりするなどの機会を意図的に設定する必要がある。

○ 指導上のポイント

よりよい文にするための推敲をさせる指導



○ ペアまたは小グループでの活動を意図的に設定する。

児童自身が間違いなどを正したり、よりよい表現に書き直したりすることによって整った文章になることが実感できるように、下書きと推敲後の文章を比べるなどの工夫をすることが大切である。その時にペアや小グループで比べる時間を確保し、表現の確認や相手の意見や考えを聞くことで、さらによりよい文章に書き直すことができる。



お互いに報告書の内容を確認し合おうよ。

あれ？「～です」と「～だ」の文が混ざっているよ。それと、ここの書き方はもう少し分かりやすくできそうだね。



○ 推敲に関する指導事項と言語活動の一例（低・中学年）から、系統的に指導する。

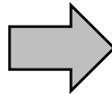
低学年

指導事項

言語活動例



- ・文章を読み返す習慣を付ける。
- ・間違いなどに気付き、正す。

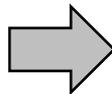


- ・想像したことを文章に書く活動。
- ・身近なことや経験したことを報告したり、観察したことを記録したりするなど、見聞きしたことを書く活動。

中学年

これらを意識して指導すると良いです!!

- ・文章の間違いを正す。
- ・相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整える。



- ・行事の案内やお礼の文章を書くなど、伝えたいことを手紙に書く活動。
- ・詩や物語をつくるなど、感じたことや想像したことを書く活動。

【関心、意欲を高めるために】文末の直しを、クイズ形式で繰り返し練習して慣れさせていく。

例：ぼくは、サッカーが好きだ。 → ぼくは、サッカーが好きです。

問題：例のように、文の終わりの言い方（文末）を直しましょう。

私は、昨日友達と遊んだ → 私は、昨日友達と 。 答え 遊びました

○ 地域の方との会話、交流等の機会を生かして、敬語を用いた話し方や手紙の書き方、文の推敲の定着を図る。 ・よい表現は共有できるように、可視化するとよい。

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

「文章の文末表現から、敬体、常体の不統一」という間違いを直し、より良い表現に書き直す問題」
 (2) 線部を他の文の表現に合わせて、正しく書きかえましょう。レベル6・7

「文の順序を並び替えて、話の内容を組み立てる問題」
 (1) A～Dをお話が続くように順番をならべかえましょう。レベル4・5

C 「さようなら」
 帰りの会が終わって、先生にあいさつをして、たろうは教室を出た。

A 「あ、雨がふっている」
 外に出て雨がふっていることに気がついた。今日がきさを持って来ていなかった。

D 急いで教室にもどったろうは、かきを持って来ていないことを先生に話した。そして、先生からかきをかりました。

B その後、外に出て、先生からかきをかきかきして、家に帰ることができた。

□ 次のA～Dの文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

【出典】 復習シート
 4年生・国語
 レベル6・7



○ 調査問題

13

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

今、「ユニバーサルデザイン」という考え方が広まってきています。障害のある人たちにかぎらず、すべての人がくらしやすい社会をつくってほしいという考え方は、新しい製品を作るとき、

あるいは街づくりをするとき、いろいろな立場の人がいることを考えたうえで、デザインすることが求められています。目が見えない人、見えにくい人の中にも、点字が読める人もいれば読めない人もいます。ですから、点字だけではなく、はっきりとした見やすい表示や、音声で聞いて分かたり、さわって分かたりするためのくふうもさるかに必要です。

(1) すべての人がくらしやすい社会をつくってほしいという考え方が、とありますが、この考え方は、なんという考え方ですか。本文中からさがし、十字で書きぬきましょう。

○ 調査問題の趣旨・内容

「文章を読み、話題の中心を理解する」問題

【問題内容】 話題の中心となる言葉を本文中から書きぬく。

【作成の趣旨】 この問題は、説明文の基本的な読み方が理解できているかをみる問題である。説明文の読みでは、その形式段落が「何について書かれた段落であるか」を読み取ることが大切である。文章全体の構成を捉え、要旨を把握できるようにしたい。

○ 誤答分析

解答類型	①正答	無解答	その他	その他に含まれる「頻出の誤答例」
出題のねらい	ユニバーサルデザイン			
文章を読み、話題の中心を理解する	61.1%	17.3%	21.6%	「新しい製品を作るとき」 (17.9%)

○ 正答（ユニバーサルデザイン）61.0%、無解答17.5%、誤答21.5%である。誤答のうち「新しい製品を作るとき」が、誤答全体の83%を占めている。

○ 無解答や誤答の主な原因は、内容の把握が十分でないことが考えられる。形式段落の中で中心となる重要な語や文を見つけ、要旨を捉える力が求められる。

○ 指導上のポイント

中心となる語や文を捉えて文章を読む指導



特に説明的な文章については、**重要な語句や中心となる語句**が文脈の流れでどのように表現を変えているかを捉えられるようにしましょう。

- 説明的な文章に関して、児童が身につけておくべきことを確認しましょう。何ができていて、何ができていないのかを把握し、しっかり定着させましょう。
 - 【低学年】・時間的な順序を考えて、内容の大体を捉えること。
 - ・事柄の順序を考えて、内容の大体を捉えること。
 - ・文章の中の重要な語や文を考えて選び出す（書き抜く）こと。
 - 【中学年】・中心となる語や文を捉えて、段落相互の関係や事実と意見との関係を考え、文章を読むこと。
 - ・目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること。

目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する指導

- 新聞づくりをして、中心となる言葉がわかる「見出し」をつくろう！
ねらい☆中心となる語や文を見付けて要旨を捉えることができる。
☆伝えたい言葉を短い言葉で表現することができる。
- ①見出しを省いた子供新聞を読み、見出しをつけるときに気をつける点や効果的な方法を考える。
 - 見出しは、10文字前後
 - 主語の省略や、体言止め「○○大会で金メダル」など
 - 倒置法「聞いたよ、逆上がりの秘密！」など
 - 引き付ける言葉を効果的に使う
 - 助詞で終わることもある「～に」「～へ」「～で」「～と」
 - 重要な語を引用して
 - 数値などを使うこともある「100回目」「過去最高」など
- ②自分で身近な内容の新聞記事を書き、その記事に見出しをつける。
それぞれの記事に見出しをつけてみましょう！
- ③つけた見出しをグループの人に発表したり、考えた見出しが適切であったかグループの人と一緒に考えたりする。
(理由や根拠を伝えるようにする。)

大事な部分はどこかな。

中心となる言葉はこれだね。

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

次は、読書のことについて書かれた新聞の【コラム】です。

▼四月二十三日は「子ども読書の日」。世界では「世界本の日」とも呼ばれている。本とその作者たちを敬うとともに、読書の楽しみを味わう日である▼子供のころ、宮沢賢治の『セロ弾きのゴーシュ』に夢中になった。楽団の中で一番へたなセロ弾きであるゴーシュが、動物たちとの出会いを通して成長していく様子に心がおどった。▼ある作家の言葉に、「読書というものは、その時その時によって読みの味わいがちがう」というものがある。子ども時代に読んだ本を大人になって読み返すと、また別の楽しみが味わえるものだ。▼先日、『セロ弾きのゴーシュ』を再び読んだ。当日は気付かなかった人物の見事なえがきかやたたくみな描写に、賢治のすばらしさを実感した。

▼世界の人々が本について考える日。子供はもちろん、かつて子供であった大人も童心に返って本を楽しむ。そんなひとときもよいものだ。

筆者は、自分の思いや考えを根拠付けるためにある言葉を引用しています。それはどの言葉ですか。最も適切な言葉のはじめの五文字を書きぬきましょう。ただし、句点や読点、かぎは字数に含まれません。

【出典】平成二十七年全国学力・学習状況調査
※引用・・・人の言葉や文章を自分の話や文

の中にそのまま用いること

○ 調査問題

乗車

5 次の熟語の漢字の組み合わせをあとの1～4の中から一つ選びましょう。

- 1 上の漢字が下の漢字をくわしくする関係の組み合わせ
- 2 「～を」「～に」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせ
- 3 似た意味を持つ漢字の組み合わせ
- 4 反対の意味を持つ漢字の組み合わせ



○ 調査問題の趣旨・内容

「熟語の構成を理解する」問題

【問題内容】 熟語の漢字の組み合わせの説明として適切なものを選択する。

【作成の趣旨】 熟語の構成を正しく理解する力が身に付いているかを見る問題である。

二字の漢字からできている熟語の成り立ちには、(1) 似た意味の漢字 (2) 意味が対になる漢字 (3) 上の漢字が下の漢字を修飾する (4) 「～を」「～に」に当たる意味の漢字が下に来る (5) 下の言葉の意味を打ち消す漢字が上につく、などの組み合わせがある。これらについて、訓を手がかりにするなどしながら考え、共通する構成の熟語を選択する問題である。

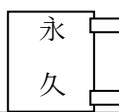
○ 誤答分析

解答類型 出題のねらい	1	②正答	3	4	無解答
熟語の構成を理解する	55.7%	31.2%	9.2%	3.2%	0.6%

- 誤答アの「上の漢字が下の漢字をくわしくする関係の組み合わせ」を半数以上の児童が選択している。本来なら、「車に乗る」という意味になるが、「乗る車」と意味が通るように自分で解釈してしまったと考えられる。上の漢字から読める熟語の場合、アの組み合わせと判断してしまいやすい。
- 「熟語の構成」を学習する単元は時間数が短いため、熟語の組み合わせ方の理解が不十分である上に、熟語の構成について選択する問題に慣れていないことが考えられる。
- 学習を進めるにあたり、熟語の組み合わせには上記の4通りなどがあること、特に間違えやすいア・イの組み合わせについて、熟語の意味をしっかりと確認する必要がある。
- たくさんの熟語を仲間分けしたり、同じ組み合わせの熟語に分類したりする活動を通して、語を増やしながら習熟を図る必要がある。

○ 指導上のポイント

熟語の構成を理解させる指導

熟語	1 意味を考える	2 構成を考え、判断する
海底	海の底	 海の底 (ア) 上の漢字が下の漢字をくわしくする関係の組み合わせ
① 着席 ② 作曲	① 席に着く * 「着く席」ではない ② 曲を作る * 「作る曲」ではない	 席に着く  曲を作る (イ) 「～を」「～に」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせ
永久	無限に続く	 永いこと 久しいこと (ウ) 似た意味を持つ漢字の組み合わせ
④ 未解決 ③ 不正 ② 非力 ① 無休	① 休みがない ② 力がない ③ 正しくない ④ 解決していない	無・非・不・未などが上についている  ④ 未解決 ③ 不正 ② 非力 ① 無休 (エ) 下の言葉の意味を打ち消す漢字が上につく組み合わせ

熟語の構成を正しく判断させる指導

(活動例) 熟語カード分類ゲーム

<対話的で深い学び> 3・4人のグループで、神経衰弱の要領でカードをめくり、熟語の組み合わせを説明する。同じ組み合わせだったら、2枚のカードをゲットできる。



「登山」の意味は「山に登る」だから・・・

* 熟語カードの例*

(ア) 上の漢字が下の漢字をくわしくする関係の組み合わせ

(イ) 「～を」「～に」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせ

(ウ) 似た意味を持つ漢字の組み合わせ

(エ) 下の言葉の意味を打ち消す漢字が上につく組み合わせ

※ (オ) を作ってもよい

無言	非常識	不具合	未然
仁愛	忠誠	豊富	創造
国営	人造	耕具	山頂
消毒	投票	養蚕	帰国

<定着を図るために！> 新出漢字等で新しい熟語を学習した際、この熟語の構成について考える機会を日常的にもつようにする。

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

次の熟語の構成は、どのようなものですか。ア～エの中からえらび、記号を書きましょう。

- (1) 決心
(2) 胃腸

ア 上の漢字が下の漢字をくわしくする関係の組み合わせ

イ 「～を」「～に」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせ

ウ 似た意味を持つ漢字の組み合わせ

エ 下の言葉の意味を打ち消す漢字が上につく組み合わせ

【出典】
復習シート6年生・国語
レベル7～9言語事項

○ 調査問題

4

次の文の——線部と同じ意味の使い方のものを、あとの1～4の中からそれぞれ一つ選びなさい。

(1) 新幹線で京都に行く。

1 弟に本を読ませる。

2 やつとの思いで山頂にたどり着く。

3 あまりの暑さにまいってしまった。

4 工場へ見学に行く。

○ 調査問題の趣旨・内容

「いろいろな働きを持つ言葉の中で同じ働きで使われている言葉を選択する」問題

【問題内容】 助詞「に」を識別する。

【作成の趣旨】 言葉の働きについて正しく理解する力が身に付いているかを見る問題である。文中において助詞「に」がどのような働きをしているかを適切に判断するとともに、何を表す働きをしているのかを文を読んで理解する力が求められる。

○ 誤答分析

解答類型 出題のねらい	1	②正答	3	4	無解答	その他
助詞「に」を識別する。	1.6%	18.7%	1.7%	77.8%	0.1%	0.1%

- 正答は18.7%と低く、「場所」を表す意味の使い方をしている正答を見つけることができていない。
- 77.8%の生徒が誤答である4の「見学に」を選択している。助詞「に」の後に続く言葉が「行く」となっており、問題で示された文と同じ語句であったため、その部分のみに着目してしまったと考えられる。
- 場所を表す「に」と目的を表す「に」の使い方の判断ができていない。
- 助詞「に」を含んだ語の働きの理解を深めるには、様々な文の中において、一つ一つの語句が、どの語句に対してどのように詳しくしているのかを考えることが求められる。
- ①文の中における「修飾・被修飾の関係」についての理解を深めること ②文の意味を変えずに、他の言葉に置き換えてみる（見学に→見学をしに）ことなどから言葉の働きを分類し、判断することができることを理解させていく必要がある。

○ 指導上のポイント

修飾・被修飾の関係、修飾語の理解を深める指導

<学習活動例>

○穴埋め式の文作りの活動（ペア、グループ活動）

「わたしは、に行く。」

①四角の中に当てはめられる言葉を見つけよう。

- わたしは、練習に行く。
- わたしは、放課後に行く。
- ×わたしは、友達に行く。

【日常生活でよく使う言葉】例

学校／家／練習／友達／朝／放課後／駅
 ／図書館／夏休み／自転車／山／コンビニ
 ／埼玉県／見物／宿題／食事／見学／家族

②当てはめられる言葉を、4つの仲間に分けよう。

A だれに どこに
 友達に、家族に 学校に、山に

C いつに 何をしに
 朝に、放課後に 見学に、練習に

③「に」のつく言葉には、いろいろな働きがあることを確かめる。 さらに、「～と」や「ようだ（ような）」でも同様の活動を行うことも考えられる。



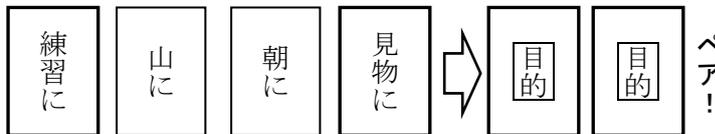
主体的、対話的で
深い学びの視点

○グループで行う「言葉の働きカード」の活動

「わたしは、に行く。」

◎カードの言葉を見て、同じ働きをする言葉のペアを探そう。

<作成カード例>



表：学校に 裏：場所
 表：見学に 裏：目的
 表：友達に 裏：相手
 表：夕方に 裏：時 など

○新出漢字と修飾語等を意識的に使用して文を作る活動

・進出漢字を学習する際には、漢字や熟語のみを繰り返し書き取るだけでなく、短文を作って書く活動を継続的に行う。留意点として、主語・述語とともに、その他の語（場所、時、相手、目的、方法、手段、結果など）を意図的に加えて文を書くよう指導する。継続的な指導を通して、語いを増やすとともに、文を詳しくする言葉についての理解と定着を図る。

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

- ① 次の一線部と同じ使い方をしているものを、次のア～エの中から一つ選びましょう。
- ② 明日は雨のようだ。
- ア、彼の泳ぎ方はイルカのようだ。
 イ、今日の給食は、カレーのようだ。
 ウ、山のように宿題が出た。
 エ、兄のような人になりたい。
- ① 学校に行く。
 ア、見物に行く。
 イ、明日にする。
 ウ、友達に電話をする。
 エ、北海道に行く。

【出典】復習シート
 中学1年生・国語
 レベル6～10
 言語事項1

【活用の場面】
 ・語句に関する知識を
 確認する場面など

○ 調査問題

- 4 独立の関係
- 3 接続の関係
- 2 修飾と被修飾の関係
- 1 主語と述語の関係

昨日 同じ クラスの 山下君と
図書館へ 行った。

3 次の——線部の「昨日」と「行った」の関係として適切なものを、あとの1～4の中から一つ選びなさい。

○ 調査問題の趣旨・内容

「文節同士の関係として適切なものを選択する」問題

【問題内容】 修飾・被修飾の関係を理解する。

【作成の趣旨】 この問題は、修飾と被修飾の関係を正しく理解する力が身に付いているかを見る問題である。この問題では、単語の類別について理解している必要があり、傍線部の文節同士がどの関係で結びついているかを正しく見分ける力が求められる。

○ 誤答分析

解答類型	1	②正答	3	4	5
出題のねらい	主語と述語 の関係	修飾・被修飾 の関係	接続の関係	独立の関係	無解答
修飾・被修飾の関係を 理解する。	32.4%	48.5%	8.4%	10.4%	0.3%

- 正答は48.5%と最も高いものの、誤答選択肢1の「主語と述語の関係」を選択した生徒も32.5%いる。このことから、離れた場所にある文節同士の関係を正しく見分ける力が身に付いていないのではないかと考える。
- また、問題文には主語が省略されているが、述語に線が引いてあるため、安易に主語・述語の関係と捉えた生徒も多いのではないかと考える。
- 文節同士の関係を捉える以前に、それぞれの単語のもつ文法的な役割とともに、それぞれの品詞が文のどのような成分になるか、十分に理解していない生徒が多いのではないかと考えられる。

○ 指導上のポイント

文節同士の関係を見分け、正確に文章を理解させるための指導

○文節同士の関係を説明しよう。

- ①文節同士の関係について、教科書等で確認する。
- ②例文の傍線部分の文節同士の関係について考え、分かりやすく説明する文章を書く。

昨日 同じ クラスの 山下君と 図書館へ 行った。



主体的、対話的で深い学びの視点

- ③4人組などの班になり、例文の傍線部分の文節同士の関係について考えたことを話し合う。



「行った」は文の終わりにあって、「どうする・どんなだ」ということを表す文節だから、述語だと思いました。しかし「行った」のは誰かを探すと、文の中には主語がないことがわかります。だから、「昨日」と「行った」は、主語と述語の関係ではありません。「昨日」という文節は、「行った」のがいつなのかを詳しく説明している文節なので、「昨日」と「行った」は、修飾と被修飾の関係です。

「昨日」と「行った」にはつなが言葉が入っていないので、接続の関係ではありません。また、「昨日」と「行った」は「何(誰)が—どうする」の関係でもないので、主語と述語の関係でもありません。さらに、「昨日」と「行った」の文節は関わりがあるので、独立の関係でもありません。だから、これは修飾と被修飾の関係です。



- ④全体で話し合いの内容を共有した上で、ペアで説明し合うなどして再確認する。

※ 誰の説明が分かりやすいかを吟味させる活動をしてもよい。

※文法の学習以外でも、日々の授業の中で新出語句の学習などの際に、文の成分（主語、述語・修飾語等）を意識させた短文作りを行うなど継続的な指導により定着を図る。

※文法事項（主語・述語・修飾語等）について、英語科での効果的な指導方法を聞き取り国語科の指導に生かすなど、教員同士で交流する「教科間連携の視点」も重要である。

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

- ① 主語と述語の関係
- ② 接続の関係
- ③ 独立の関係
- ④ 修飾と被修飾の関係

ぼくは 空が きれいに 晴れるのを 心から 期待した。

3 次の―線部の「空がきれいに晴れるのを」と「期待した」の関係として適切なものを選びなさい。
レベル9

【出典】 復習シート
平成28年度2学年・国語
レベル9・言語事項

○ 調査問題

石川くんは小林くんの
ように野球が得意でない。

8 次の文には、分かりにくいところがあります。「小林くんが、野球が得意である」という意味になるように、
ひらがな一文字を書き加えなさい。
書き加える場所にはくの校正記号を入れなさい。

○ 調査問題の趣旨・内容

「文を読み、わかりにくい部分を推敲する」問題

【問題内容】 適切な助詞を加え、文を推敲する。

【作成の趣旨】 この問題は助詞の役割を理解し、正しく推敲できるかをみる問題である。この問題のポイントは、助詞の「は」をどの位置に入れるかであり、読み手が意味のまとまりを把握できるような位置に入れる必要がある。正しい文法の知識が求められる問題である。

○ 誤答分析

解答類型	①正答	2	無解答	その他	その他に含まれる 「頻出の誤答例」
出題のねらい	「…ように」の後に「は」を入れる	「…得意で」の後に「は」を入れる			
文を読み、わかりにくい部分を推敲する。	16.3%	61.6%	11.6%	10.5%	・校正記号だけ正しい位置に解答しているもの等

- 正答率は16.3%で、他の設問よりかなり低い。61.6%もの生徒が「石川君は小林君のように野球が得意ではない」と解答した。
- 上記の誤答では「石川くんも小林くんも野球が不得意である」ことになってしまう。助詞「は」を選択することはできるが、文意を考えて適切な位置に置くことができない生徒が多かった。
- 少数の誤答ではあるが、「得意でわない」という初歩的なもの(③その他誤答中13%)や、「石川くんには小林くんのように」(同11%)、「石川くんはわ小林くんのように」(同9%)など、助詞の選択を誤っているものもあった。助詞の理解もさることながら、主述の関係を正しく理解していない影響がみられる。

○ 指導上のポイント

助詞の役割を理解し、文章を正しく推敲できるようにする指導

読み手に文意を正しく理解してもらうためには、助詞の置き方一つで文意が変わる場合があるため、注意を払わなくてはならない。助詞の役割を正しく理解し、文意を踏まえて適切に使える力をつけさせたい。また、意味のまとまりを考えて、よりわかりやすく推敲できる能力を養いたい。

学習活動例 カードを使用した助詞の学習

【活動1】①～⑦にカードを置いて文を完成させよう。

- (1) 鳥 (①) 餌 (②) 食べる。
- (2) 友達 (③) ボール (④) 遊ぶ。
- (3) 今日はお菓子を食べる (⑤)。
- (4) 京都 (⑥) 大阪 (⑦) 旅行する。

カード(例)

ぞ	と	まで	なあ	は	ので
から	が	な	など	に	の
で	が	まで	の	か	と
					を

・(1) では多くの生徒が「鳥が餌を食べる」と作るだろうが、中には「鳥の餌を食べる」と作る生徒もいるだろう。その場合、誰が(何が)餌を食べるのか分かりづらい。

【活動2】それぞれどのような文ができたか、ペア(グループ)になって発表しよう。

・自分が作った文をペア(グループ)で発表することにより、カード(助詞)の置き方によって①様々な意味の文ができること ②それぞれ文の意味が違うことを確認する。

【活動3】< >の意味にするにはどのカードを置けばよいか、ペア(グループ)で話し合おう。

- (1) < 「鳥」が [主語] を表す >
- (2) < 「友達」が [相手]、「ボール」が [手段] を表す >
- (3) < [禁止] を表す >
- (4) < 「京都」が [起点]、「大阪」が [到達する場所] を表す >



・意味を考えて助詞を選択し、正しい位置に置くことで、読み手にとって意味が分かりやすくなることを、ペア(グループ)で確認し、共有する。

主体的、対話的で深い学びの視点

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

ステップ1

次の文が【 】の意味になるように、読点を一つ入れなさい。

(1) 私は兄と妹にプレゼントを贈った。

【プレゼントを贈られたのは妹だけ】

(2) 私は飴をなめながら買い物をしている

母を待った。

【飴をなめているのは私だけ】

(3) 私は教室から走り去る友達を見た。

【私】は教室にいる

ステップ2

次の文が【 】の意味になるように、ひらがな一文字を書き加えなさい。書き加える場所にはくの校正記号を入れなさい。

(1) 今日は昨日のように川の流がきれいではない。

【昨日は川の流がきれいだった】

(2) 津波の力は建物を飲み込むほどの脅威であった。

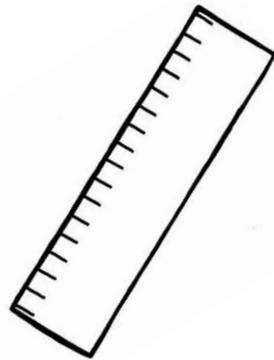
【建物以外に飲み込まれたものがある】

算数

1

2

3



○ 調査問題

2 次の問題に答えましょう。

(1) 23万は100を ① こ集めた数です。

① にあてはまる数を、次のアからエの中から1つ選びましょう

- ア 23 ① 230 ウ 2300 エ 23000

○ 調査問題の趣旨・内容

「万の単位について理解しているか」をみる問題

【問題内容】 「ある数は100を何個集めた数であるか」を選ぶ問題

【作成の趣旨】 この問題は、23万という万を単位として表された数を、100を単位としたときにそのいくつ分になるか、数の相対的な大きさを表すことを問う問題である。

第3学年では、万より大きい数を1000や10000のいくつ分かで表すことを学んでいる。この問題のポイントは、これまでに学習した十進位取り記数法の原理を発展的に考えることであり、知識を活用する力が求められる。

○ 誤答分析

解答 類型 出題のねらい	1 23 と解答	2 230 と解答	③正答 2300 と解答	4 23000 と解答	無解答	その他
ある数は100を何個集めた数であるかを選ぶ	12.0%	27.1%	45.6%	14.2%	0.8%	0.2%

- 選択問題であるが、正答率が45.6%であった。全児童の半数以上が誤答であり、予想正答率よりも低かった。学力のレベルが高い層の児童でも、3割近くが誤答であったことから、大きな数になると、位取りの感覚がつかみにくくなることが予想される。
- 大きな数になったり、100を単位としてある数がそのいくつ分かを考えたりする際に、十進位取り記数法の原理を生かし切れていないと考える。また、「23万」を「230000」と表記できない児童もいたのではないかと考えられる。記数法における基礎的・基本的概念の構築をしっかりとする必要性がある。
- ①230の誤答が27.1%いた。ア23の場合、100の23個分は2300とイメージしやすく明らかに23万にはならないと分かりやすい。しかし、①の230かウの2300か迷ったときに、23万という大きな数はイメージしにくく、根拠を持って考えられなくなったと予想できる。イメージしにくい数になったときに、十進位取り記数法の原理に立ち戻り、根拠を持って考えようとする力が求められる。

○ 指導上のポイント

十進位取り記数法をもとに、様々な数を単位とした相対的な大きさを考えさせる指導

(1) 主体的に数の仕組みを考える活動。「23万とはどんな数だろう。」

十進位取り記数法をもとに、書いたり説明したりできること。
位取り表に数を当てはめて数を書くことができること。(基礎的・基本的概念)



23万はどんな数ですか？
位取り表を自分で書いていて考えてみましょう。

○ 1万を23個集めた数です。



○ 20万と3万を合わせた数です。



★ 10万を2個と1万を3個合わせた数です。



★ それぞれの位に表されている数字は、それぞれの位を単位とした数が、いくつ分かということを表しているのですね。



十	一	千	百	十	一
万					
2	3	0	0	0	0

(2) 様々な数を単位とした、相対的な大きさを考える活動。(統合的・発展的に考察する力)

☆ 1000や10000を単位とした数の相対的な大きさをとらえる活動を発展させ、100や10など、様々な数を単位とした相対的な大きさを考える活動に取り組ませる。

十	一	千	百	十	一
万					
2	3	0	0	0	0

23万は1000を230個集めた数です。(既習)
☆ 「23万は、100や10をいくつ集めた数だろう。」



2 3 個

1	0	0	0	0
---	---	---	---	---

23万は、10000を 23個、
1000を 230個、
100を2300個、集めた数だ。



2 3 0 個

1	0	0	0
---	---	---	---

位取り表で考えると、(単位とした数が)10あつまると左に1つ位が上がる。100集まると左へ2つ、1000あつまると左へ3つ、位が進んでいくね。



2 3 0 0 個

1	0	0
---	---	---

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

2 次の問題を読み、問いに答えなさい。

(1) 56万は、100を□こ集めた数です。□にあてはまる数を次の㉠から㉥の中から1つえらびましょう。 **レベル6・7** (H30埼玉県学力・学習状況調査2 (1)・改)

- ㉠ 56
- ㉡ 560
- ㉢ 5600
- ㉣ 56000

答え

【出典】復習シート(4年生)
「数と計算」レベル6・7

【活用の場面】
3年生「大きい数のしくみ」
4年生「大きい数のしくみ」
の発展問題として活用

○ 調査問題

12 5年1組の児童28人に兄弟や姉妹がいるかを聞いたところ、

次のようなことがわかりました。

兄弟がいる . . . 15人

姉妹がいる . . . 14人

兄弟も姉妹もない . . . 5人

これを次の表にまとめます。

5年1組の兄弟・姉妹調べ (人)

		姉妹		合計
		いる	いない	
兄弟	いる			
	いない			①
合計				

表の①にあてはまる数を書きましょう。

	兄弟	姉妹
1	○	×
2	×	○
3	○	×
⋮	⋮	⋮

○ 調査問題の趣旨・内容

「資料を二つの観点から分類整理して表に表す」問題

【問題内容】 表からあてはまる数を求める。

【作成の趣旨】 この問題は、二つの観点から資料を分類整理し、二次元表からあてはまる数を求めることができるかを見る問題である。この問題のポイントは、合計の数を意識することであり、言葉で分類された数値から表のどの欄に表すことができるかを判断し、数値をあてはめ他の項目の数値を導き出す力が求められる。

○ 誤答分析

解答類型	①正答 13人 と解答	2 28人 と解答	3 5人 と解答	無解答	その他	その他に含まれる 「頻出の誤答例」
出題のねらい						
資料を二つの観点から分類整理して表に表す	9.9%	0.3%	6.1%	22.6%	61.0%	19人 (41.9%)

○ 正答率は、9.9%であった。二つの観点から表に表すことが困難な児童が多いことが分かる。問題では、○×表からの分類ではなく言葉による人数の提示になっていたが、その分類が表のどの欄に入るのかを理解できていない児童が多いと思われる。また、合計の人数の見落としも多かった。④その他の誤答が非常に多く、無回答も22.6%と高かった。

○ ④その他に含まれる「頻出の誤答例」では、41.9%が「19人」と解答している。問題の「姉妹がいる」という表記に対して、「兄弟はいない」と判断してしまったり、それぞれの欄の意味をよく確認せずに「いる」の欄から数字をあてはめてしまったりしている。また、合計の人数数や合計の欄に着目できていない。

○ 指導上のポイント

二次元表のそれぞれの分類項目と合計の人数を意識した指導

(1) 二次元表のそれぞれの欄の表す意味をとらえる。

- ① ○×表を分類・整理して二次元表を作成する（数字をあてはめる）活動にとどめず、完成した表から分かることを明確にする活動や、二次元表に表すことで見やすくなったり分かりやすくなったりしたところを話し合う活動を行い、そのよさを実感させる。

<5年1組の兄弟・姉妹調べ>

○いる ×いない

兄弟		姉妹
兄弟		姉妹
○		×
×		○



姉妹しかいない人と、姉妹も兄弟もいる人はそれぞれ何人いるのかなあ・・・？

兄弟や姉妹がいる人の人数がすぐに分かるようにするには、どのように整理すればいいかな？



主体的、対話的で深い学びの視点

		姉妹		合計
		いる	いない	
兄弟	いる	6	9	15
	いない	8	5	13
合計		14	14	28

この表を縦や横に見ることで、二つのことを同時に読み取ることができるね。



- ② それぞれの欄が何を表しているのかを説明し合う。



「13人のところは、どんな人を表していますか？」→「兄弟がいない人です。」

「28人のところは、どんな人を表していますか？」→「5年1組のクラスの数です。」



(2) 合計の人数の活用と確認

表の合計欄への数値の記入の誤りが多い。

→二次元表に記入した数値の確認の方法として、合計数を活用することが大切である。

【工夫①】それぞれの項目の欄の関係を記号や式などで表し、分かりやすく表示して合計欄への意識を高める。

【工夫②】表を完成させたら、必ず合計欄を確認し、数量の関係が成り立っているか確認する。

- 資料に落ちはないか
- 集計に誤りがないか

合計の数を常に意識させる。

		姉妹		合計
		いる	いない	
兄弟	いる	あ	い	あ+い
	いない	い	え	い+え
合計		あ+い	い+え	あ+い+い+え

★ 実際の生活場面から、表を活用する活動を取り入れて、表のよさを味わわせましょう。★



○ 復習シート・コバトン問題集の活用

- 1 かずとさんのクラスでは土曜日と日曜日に1時間以上運動をしている人がどれくらいいるかを調べました。

次の表はその結果をまとめたものです。表をよく見て、次の問題に答えましょう。

土曜日・日曜日に1時間以上運動している人調べ

レベル7・8

		土曜日		合計
		した	しない	
日曜日	した	①	②	③
	しない	6	④	9
合計		⑤	10	35

【出典】復習シート（5年生）
「数量関係」レベル7・8

- (1) 上の表の①～⑤にあてはまる数を書きましょう。

- (2) 土曜日に1時間以上運動をした人は何人いますか。

答え
人

- (3) 土曜日だけ1時間以上運動をした人は何人いますか。

答え
人

- (4) 土曜日も日曜日も1時間以上運動をしなかった人は何人いますか。

答え
人

- (5) ①のところにあてはまる人は、どのような人を表していますか。

【活用場面】

二次元表の授業での適用問題として活用

○ 調査問題

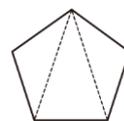
5 (3) さくらさんとはるまさんは、五角形の5つの角の大きさの和について、次のような会話をしています。



さくらさん

三角形の3つの角の大きさの和は 180° です。

五角形を右の図のように、3つの三角形に分けて考えると、五角形の5つの角の大きさの和は、 $180^\circ \times 3 = 540^\circ$ と求められます。

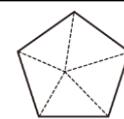


はるまさん



さくらさん

わたしは、五角形を右の図のように、5つの三角形に分けて考えました



さくらさんの分け方で、五角形の5つの角の大きさの和を求めるときの式を、次のアからエの中から1つ選びましょう。

- ア $180^\circ \times 3$ イ $180^\circ \times 5$
 ウ $180^\circ \times 5 - 360^\circ$ エ $180^\circ + 360^\circ$

○ 調査問題の趣旨・内容

「分割方法にふさわしい多角形の内角の和を求める式として適切なものを選ぶ」問題

【問題内容】 五角形の内角の和を求める式として適切なものを選ぶ。

【作成の趣旨】 この問題は、五角形の内角の和を求める式として、分割方法に対して適切なものを選ぶことができるかを見る問題である。この問題のポイントは、三角形の内角の和が 180° であることを用いるとともに、五角形の内角を求める上で必要な角や余分な角を判断し、いかに式化するか、ということにある。図形と式を関連付ける力が求められる問題である。

○ 誤答分析

解答類型 出題のねらい	1 アを選択	2 イを選択	③正答 ウを選択	4 エを選択	無解答	その他
五角形の内角の和を求めるとして適切なものを選ぶことができるか。	11.8%	32.7%	49.3%	4.0%	2.1%	0.0%

○ 正答率が49.3%である。イを選択した誤答が32.7%と多いことから、五角形を5つの三角形に分割していることは捉えられているものの、三角形の内角の和が 180° であるという意味の理解が不十分であることが読み取れる。

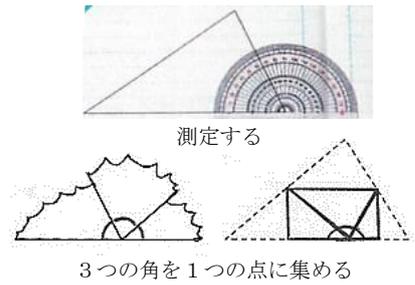
○ 式と図との関連や読み取り等が十分でないことがうかがえる。内角の和を求めるのに必要な角や余分な角を判断することや、そのことを正しく立式する力が必要になってくる。

○ 指導上のポイント

図形と式を関連付けて説明する力を高める指導

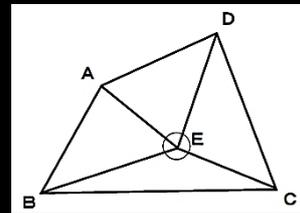
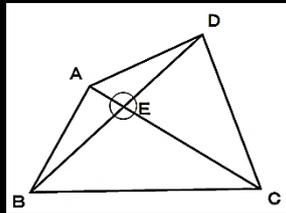
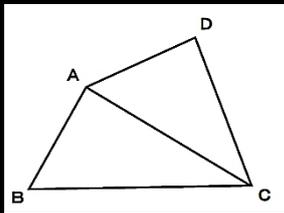
(1) 三角形の内角の和が 180° であることの実感を伴った理解

三角形の内角の和が 180° であることを児童が実感を伴って理解することが、その後の多角形の内角の和を考える上で重要となる。「どの三角形でもいえそうだ」という児童の気付きを大切にしたい。



(2) 図と式を並べて対応させる活動

図だけの発表と式だけの発表を取り上げ、それらに対応させる。式から図の分割方法や数値の意味を考えたり、図の分割方法からどのような式が立つのかを考えたりする中で、図と式を関連付けていく。



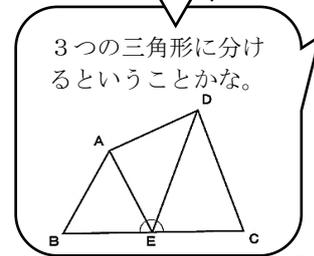
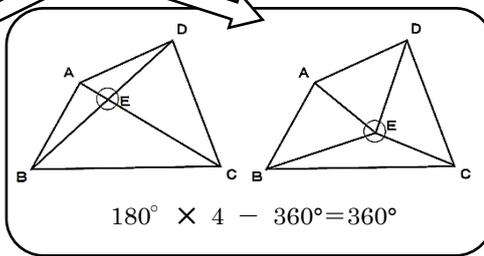
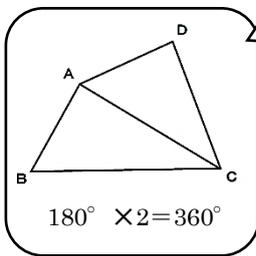
どの図と式がペアになるのかな。



$$180^\circ \times 4 - 360^\circ = 360^\circ$$

$$180^\circ \times 2 = 360^\circ$$

$$180^\circ \times 3 - 180^\circ = 360^\circ$$



式を見ると、いくつの三角形に分けて考えているのわかるね。

点Eのまわりの角が余分だから、最後に 360° を引いているんだね。



-180° はどこの角度を引いているのかな。



○ 復習シート・コバトン問題集の活用

あきらさんとたくみさんは、五角形を下の図のように分け、ゆうたさんとはちがう方法で、五角形の5つの角の大きさの和を求めました。

あきらさん



式

たくみさん



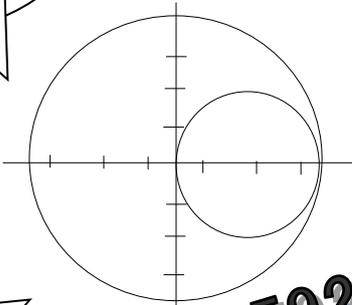
式

【活用の場面】
多角形の角の大きさの和の問題提示場面に活用

【出典】復習シート（6年生）
「図形」レベル8・9
復習シート（中3）
「図形」レベル11・12

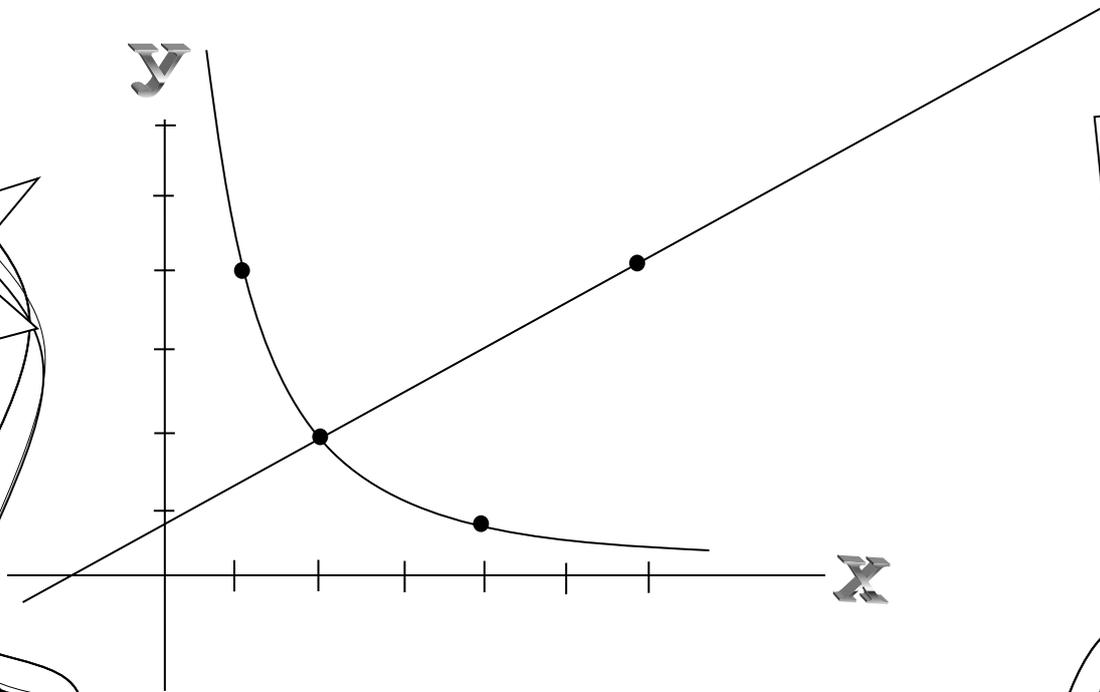
小中連携
の視点

図に合う式を書きましょう。



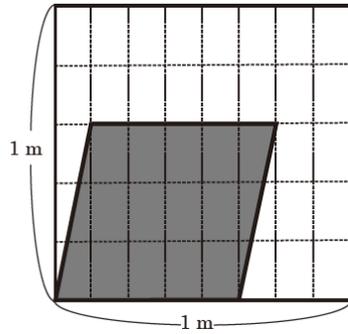
3.1415926535897932384...

数学



○ 調査問題

2 (7) 次の図は、1辺が1 mの正方形を同じ形に40等分したものです。
この正方形の中の色を塗った部分の面積を求めなさい。



○ 調査問題の趣旨・内容

「分数の乗法の計算の仕方を考え、その計算ができる」かどうかをみる問題

【問題内容】 正方形の中の色を塗った部分の面積を求める

【作成の趣旨】 この問題は、分数の乗法を用いて、平行四辺形の面積を問う問題である。この問題のポイントは、図より平行四辺形の縦の長さとの横の長さを、それぞれの長さが1 mを●等分したうちの□個分に当たるかを正しく読み取る力が求められるところにある。また、計算の際には、約分の理解についても問われる。

○ 誤答分析

解答類型	①正答	2			その他に含まれる 「頻出の誤答例」
出題のねらい	$\frac{3}{8}$ と解答	$\frac{15}{40}$ と解答	無解答	その他	
長さを正しく捉え図形の面積を求める。	9.9%	0.2%	12.9%	77.1%	15 (24.8%)

- 正答率は、出題された問題の中で最も低く9.9%であった。解答類型からも分数の乗法を用いて計算しようとした児童が少ないことが分かる。
- 解答類型にあてはまらないその他の誤答が77.1%を占めている。頻出の誤答として、「15」が24.8%であった。平行四辺形の底辺と高さのそれぞれの長さが1 mを●等分したうちの何個分に当たるかを正しく読み取ることができずに、 3×5 と計算しているものと思われる。また、その他の解答が多い理由として、小数の乗法で計算し、小数点の移動ミスによる誤答も多く見られた。

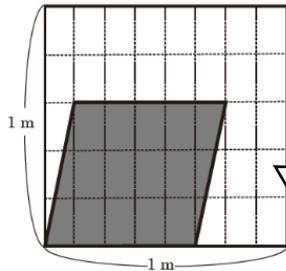
○ 指導上のポイント

学習の系統性を意識し、分数の数理的なよさを実感させる指導

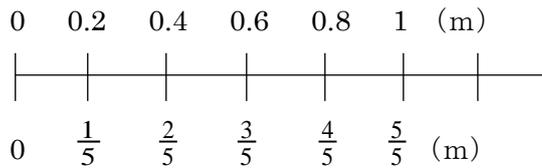
(1) 平行四辺形の底辺と高さを考える活動

1 mを●等分したうちの何個分に当たるかを正しく読み取ることができる

- C 1 : 平行四辺形の底辺と高さは何mになるのかな。
 C 2 : 高さは、1 mを5等分したうちの3個分になるよ。



数直線の利用 (小数と分数の関連づけ)
 この平行四辺形の高さで確認してみよう。



4年生で学習したように「整数のわり算」では、割り切れなくて、すっきり表せない場合があるね。

(2) 分数の乗法の計算を考える活動

私は「分数」を用いて考えました。
 平行四辺形の底辺は $\frac{5}{8}$ m
 平行四辺形の高さは $\frac{3}{5}$ m なので
 平行四辺形の面積は

$$\frac{5}{8} \times \frac{3}{5} = \frac{\cancel{5} \times 3}{8 \times \cancel{5}} = \frac{3}{8}$$

平行四辺形の面積 $\frac{3}{8}$ m²



私は「小数」を用いて考えました。

平行四辺形の底辺は

$$1 \div 8 = 0.125$$

$$0.125 \times 5 = 0.625$$

平行四辺形の高さは

$$1 \div 5 = 0.2$$

$$0.2 \times 3 = 0.6$$

平行四辺形の面積

$$0.6 \times 0.625 = 0.375$$

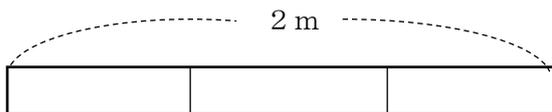
平行四辺形の面積 0.375 m²



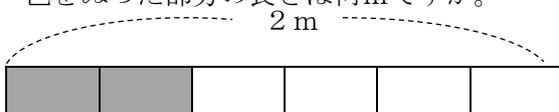
小数での計算だと、割り切れなくてうまく長さを表せないときや、小数点の位置を誤ってしまう場合があるね。分数だと、どんな場合でもすっきり数や量を表すことができるよ。

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

① 2 mの $\frac{1}{3}$ は何mですか。



② 色をぬった部分の長さは何mですか。



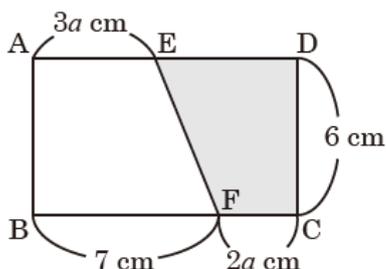
【出典】オリジナル (3~5年生)
 「数と計算」

【活用の場面】
 終末場面での適用問題として活用

- ① $\frac{2}{3}$ m ② $\frac{2}{6}$ m ③ $\frac{1}{3}$ m

○ 調査問題

- 4 (1) 長方形 ABCD があります。辺 AD 上に点 E、辺 BC 上に点 F をとります。
次の図のように点 E と点 F を直線で結び、長方形を 2 つの図形に分けました。
色がついた部分の図形の面積を、 a を使って表しなさい。



○ 調査問題の趣旨・内容

「数量の関係を、文字を用いて式に表す」問題

【問題内容】 文字を使い、図形の面積を表す

【作成の趣旨】 この問題は長方形を 2 つに分けた図形の色がついた部分の面積を、文字を使って表すことができるかを問う問題である。この問題のポイントは、辺を、文字を使って表し、台形の面積の式をつくれるかどうかである。さらに、つくった式を正しく計算する力が求められる。このように、複数の力を活用する問題である。

○ 誤答分析

解答類型	①正答	2			その他に含まれる
出題のねらい	3a+21 と解答	15a と解答	無解答	その他	「頻出の誤答例」
文字を使い、図形の面積を表す	7.8%	1.7%	63.8%	26.6%	24a (11.8%)

- 正答率が 7.8% と低く、無解答率が高い問題となっている。一番多かった誤答は $24a$ である。
理由として、長方形 ABCD の面積 $= (7+2a) \times 6 = 9a \times 6 = 54a$ 、台形 ABFE $= (7+3a) \times 6 \div 2 = 30a$ 、
四角形 EFC D $= 54a - 30a = 24a$ と考えた、もしくは、 $ED = 6a$ と考えたと思われる。

どちらも、文字と数の加法を計算してしまったことが原因である。

- この問題では、四角形 CDEF を台形と捉えて面積を求めることや、文字を使って ED の長さを表すこと、文字式の計算方法 (分配法則) など数学的な見方・考え方を働かせ、数学的に処理するための様々な能力が必要になることが、正答率の低さ、無解答率の多さにつながっている。

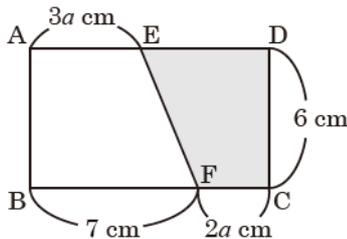
○ 指導上のポイント

見通しを持たせる指導

今回の調査結果で、複数の数学的な知識を正しく使うことができなかつたことを踏まえ、生徒に見通しをもたせ、問題に取り組ませる必要がある。①色のついた部分は台形であること、②EDの長さは $7-a$ になること、③文字式の計算方法、この3点を意識させ、取り組ませる。

(1) 不足している情報を見つける活動

色のついた部分の面積の求め方を考えよう。



四角形CDEFはどんな形ですか？

台形です。

台形の面積は、(上底+下底)×高さ× $\frac{1}{2}$ で求められるね！

どの長さが分かれば求められるかな？

EDの長さです。長さは $=7-a$ です。

どうして？

AD=BCだから、ADの長さは $7+2a$ になります。EDの長さは、そこからAEの長さを引くので、 $7+2a-3a=7-a$ になります。

図から必要な情報は何かを生徒に考えさせることで主体的に学べる授業に！



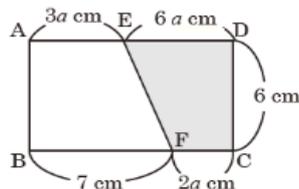
(2) 誤答を生かした活動(発展的に考察する力)

色のついた部分の面積を $24a \text{ cm}^2$ と間違えてしまいました。なぜ間違えてしまったのでしょうか？

EDの長さを $6a$ と考慮してしまったからです。

【誤答例】

EDを $6a$ として計算してしまいました。



なぜEDを $6a$ としてしまったのだろうか？

$7+2a$ を $9a$ と考慮してしまったからだと思います。

誤答は、授業の貴重な教材です。「なぜ」「どうして」が飛び交う授業を！

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

長方形ABCDがあります。点Eは頂点AからDに向かってAD上を動きます。点Eと同時に点Fは頂点Bから点Cに向かってBC上を動きます。

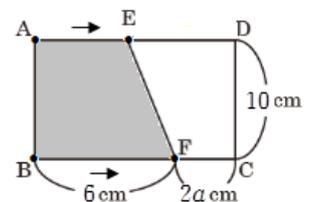
CD=10cm、点Fが6cm動いたときの辺BCの残りの長さが $2a$ cm、EDの長さはFCの長さの2倍になるとき、次の各問いに答えなさい。

(1) AEの長さを a を使って表しなさい。

cm

(2) 色のついた四角形ABFEの面積を、 a を使って表しなさい。

cm^2

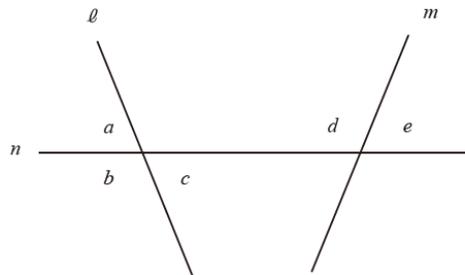


【出典】オリジナル
「図形」(1・2年生)

【活用の場面】終末場面での適用問題として活用

○ 調査問題

3 (5) 次の図のように、2つの直線 l 、 m に1つの直線 n が交わっています。
このとき、 $\angle a$ の同位角を、下のアからオの中から1つ選びなさい。



ア $\angle b$ イ $\angle c$ ウ $\angle d$ エ $\angle e$ オ $\angle b$ から $\angle e$ の中にはない

○ 調査問題の趣旨・内容

「同位角の意味を理解している」かどうかをみる問題

【問題内容】 同位角として正しいものを選ぶ。

【作成の趣旨】 この問題は、同位角の意味を理解し、同位角として正しいものを選択できるかをみる問題である。この問題のポイントは、平行線でなく、角度が異なる場合に同位角の位置が分かることであり、同位角についての正しい知識を身に付けるといふねらいでこの問題を作成した。

○ 誤答分析

解答類型 出題のねらい	①正答 ウと解答	2 オと解答	無解答	その他	その他に含まれる 「頻出の誤答例」
言葉の意味を理解し、物語の出来事を読み取る	31.5%	26.1%	0.5%	41.9%	エと解答 (24.2%) イと解答 (16.1%)

○ 正答率は31.5%である。頻出の誤答は「オ $\angle b$ から $\angle e$ の中にはない」であり、26.1%の生徒が解答している。また、 $\angle a$ と等しい $\angle c$ を選んだ生徒と、見た目の角度が似ている $\angle e$ を選んだ生徒の合計は40.3%になった。これは、「平行線の同位角は等しい」ことを、「同位角は等しい」と誤って理解しているためだと考えられる。

小学校4年生で「1本の直線に垂直な2本の直線は平行である」ことや「平行な直線からできる角は等しい」ことを学び、中学校では、平行線である場合に同位角を扱うことが多い。このように、平行線と同位角を同時に扱う経験が多いために、誤解を招いていると考えられる。

○ 受験者の学力のレベル毎のグループで見ると、レベルが高くなるにつれ、「オ $\angle b$ から $\angle e$ の中にはない」の誤答に占める割合が増加する傾向が見られた。このことから、学力の高い生徒でも同位角であることの判断に角度を用いてしまっていることが推測できる。

○ 指導上のポイント

比較することで根拠を明確にして図形の性質を見いだす指導

同位角や錯角を、角の位置関係として正しく理解するためには、「2つの直線が平行ならば、同位角（錯角）は等しい」ことの根拠と結論を明確にすることが大切である。そのために、2直線が平行でない場合と、平行である場合を比較し、「2つの直線が平行」であることが「同位角（錯角）が等しい」ことの根拠となっていることを理解させたい。

○ 観察や操作を通して平行線の性質を理解する

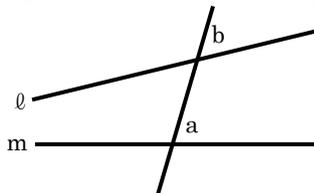
2直線 ℓ 、 m に1直線が交わってできる角について、 ℓ を動かしたとき、同位角の大きさがどのように変わるかについて調べよう。

∠aと∠bは同位角です。
 ℓ を動かして、∠aと∠bの大きさの関係を調べよう。

∠bの大きさが変わるね。

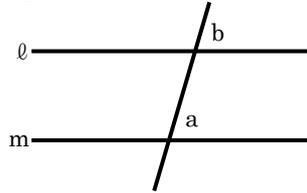
∠aと∠bの大きさが等しくなるときを見つけたよ。

① 2直線が平行でない場合



2直線 ℓ 、 m が平行でない
 \Rightarrow 同位角は等しくない

② 2直線が平行の場合



2直線 ℓ 、 m が平行
 \Rightarrow 同位角は等しい

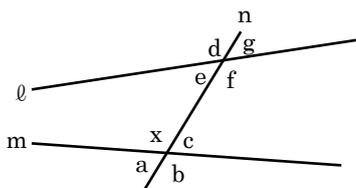
※平行でない場合と平行の場合の両方で同位角ということばを使って図形の性質を確認する。

☆2つの場合を比較して、根拠を明確にすることで、正しい知識を身につける。

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

- 1 下の図のように、2つの直線 ℓ 、 m に、1つの直線 n が交わっています。

このとき、次の各問いに答えなさい。



- (1) $\angle x$ の対頂角を答えなさい。
 (2) $\angle x$ の錯角を答えなさい。
 (3) $\angle x$ の同位角を答えなさい。

【出典】復習シート（3年生）

「図形」レベル9・10

【活用場面】

対頂角・同位角・錯角を学ぶ
 授業での問題演習として活用

F

A

B



abcdefghijklmnopqrstuvwxyz...



E

English

C

D

G

○ 調査問題

4 次の英文 (1) ~ (5) の () に入る単語として最も適切なものを、下のア~エのうちからそれぞれ1つ選びなさい。

(4) I went to Hokkaido () January 28.

- ア at
- イ in
- ウ on
- エ of

○ 調査問題の趣旨・内容

「基本的な語彙や文法・語法についての知識が身に付いている」かどうかをみる問題

【問題内容】 英文が完成するように、() に当てはまる正しい英語（前置詞）を選ぶ。

【作成の趣旨】 この問題は、January 28 という日付の前に適切な前置詞 on を選択できるかどうかをみる問題である。この問題のポイントは、それぞれの前置詞が持っている意味や役割を理解しているかであり、文脈に合った前置詞を選ぶ力が求められる。

○ 誤答分析

解答類型	1	2	③正答	4	無解答
出題のねらい	アを選択	イを選択	ウを選択	エを選択	
基本的な語彙や文法・語法についての知識を問う問題	28.9%	37.1%	26.5%	7.1%	0.5%

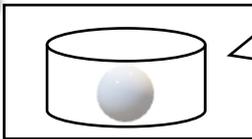
- 解答がア、イ、ウに分散していることから、正答した生徒も含めて、自信を持って答えを選べた生徒はあまり多くないと考えられる。習熟度が高い生徒以外では、正答を選ぶ割合が極端に低く、非常に難易度が高い問題であったと言える。
- 正答のウより、誤答のアやイを選択した生徒の方が多い。習熟度が低い生徒が、誤答イ (in) を選んでいる。また、習熟度が中位の生徒が、誤答ア (at) を選んでいる。習熟度が高い生徒以外は、in や at などの前置詞の正しい意味や役割を理解できていないため、誤答が多かったと考えられる。
- in を選択した理由としては、in January といった月のみを表す月の表現に慣れ親しんでいることから、選択したと考えられる。

○ 指導上のポイント

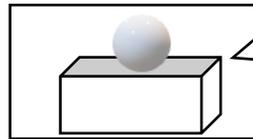
前置詞を「イメージ」で身に付けさせる指導

前置詞は多くの意味や役割を持つものが多く、ひとつひとつを覚えていくことはなかなか難しい。授業で前置詞を扱う際に、前置詞のイメージを指導すると苦手な生徒でも覚えやすくなる。

STEP 1 前置詞をイメージ図で導入する。



in のイメージ
幅の中にある「入れ物の中に」あるイメージ。



on のイメージ
「特定の物にピッタリと接している（乗っている）」イメージ。

STEP 2 前置詞を含んだ英文をイメージ化する。

・ We have a school trip in June. (6月に修学旅行があります。)

⇒ 修学旅行が6月という期間の“中にある”。

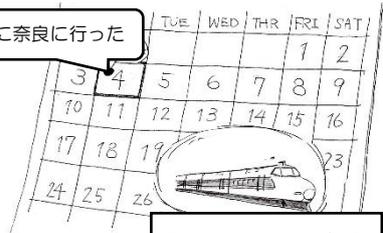
・ There is a pen on the desk. (机の上にペンがあります。)

⇒ 机とペンが“接している（乗っている）”

・ We went to Nara on June 4. (私たちは6月4日に奈良に行きました。)

⇒ 奈良に行ったことが6月4日という日付に“接している（特定の日に乗っている）”

6/4に奈良に行った



6月中に修学旅行がある

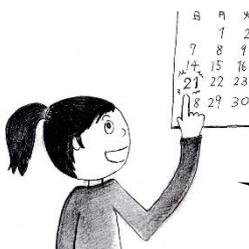
前置詞について指導をするときに、意味を教えることのみではなく、それぞれの持つイメージを提示する。6月のような「月」には30日という日数があり、「幅のある一定期間中にあるイメージ」をもつ **in** を使い、6月4日というある日にちを表すのは、6月という1カ月の中の4日という「特定の日にピッタリと乗っているイメージ」をもつ **on** を使う。

STEP 3 「カレンダートーク」で前置詞のイメージを掴む。(ペア・グループ活動)



主体的、対話的で深い学びの視点

ある月を題材に、「その月に普段すること」や「先月のある日にしたこと」をカレンダーの日付を指さしながら相手に伝える。聞き手はそれについて質問などを入れながら会話を続ける。



I go to Kamakura in October every year.

Good, when did you go there this year?

I went there on October 21.



○ 復習シート・コバトン問題集の活用

(2) A: Mike, do you play soccer every day?

B: No, I don't. I play soccer () Sundays.

ア in イ at ウ by エ on

レベル5・6

【出典】 復習シート
中学2年生・英語
「読むこと」

○ 調査問題

6 次の日本語の意味を表すように、ア～オを並べ替えて英文を作りなさい。そして、それぞれの答えで2番目と4番目にくる語句を選びなさい。(文の始めにくる語も小文字になっています。)

(2) それは街で一番有名なレストランです。

_____ in the city.

ア restaurant イ it's ウ most エ the オ famous

○ 調査問題の趣旨・内容

「正しく文を組み立てることができる」かどうかをみる問題

【問題内容】 比較（最上級）する英文の正しい語順を選ぶ。

【作成の趣旨】 この問題は形容詞 famous の最上級を用いて名詞 restaurant を修飾する文を正しい語順に並び替えられるかを見る問題である。この問題のポイントは2つある。1つ目は famous が形容詞であること。2つ目はその最上級は the most famous となること。名詞を修飾する形容詞の位置を理解して、正しく並べ替える力が求められる。

○ 誤答分析

解答類型 出題のねらい	①正答 エーオと解答	2 アーウと解答	その他	無解答
正しく文を組み立てることができる	56.8%	11.6%	31.2%	0.4%

- 正答率は56.8%であった。誤答としては、「アーウ」と答えた生徒が11.6%と最も多く、「アーウ」を選んだ生徒はおそらく It's restaurant the most famous (in the city). のような語順で並び替え、famous を副詞句のように後置修飾的に用いたと考えられる。
- その他の誤答では、「ウーオ」を選んだ生徒が4.9%、「ウーエ」を選んだ生徒が3.9%、「エーウ」を選んだ生徒が3.8%となっている。最上級に most を使用する形容詞の語順で the most + 形容詞が十分に理解されていないことが考えられる。
- 習熟度が高い生徒は正答率が高いが、習熟度が低い生徒の正答率は極めて低い。並び替える語の意味を理解できていないこと、形容詞の文中での働きを理解できていないことが考えられる。

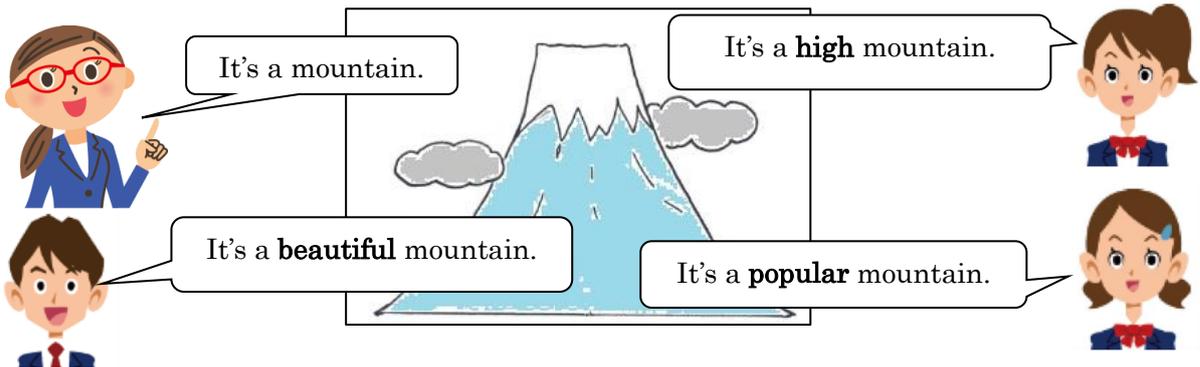
○ 指導上のポイント

文の型を十分にインプットし、自己表現につなげる指導

STEP 1

形容詞の役割を理解する

ある絵や写真について、形容詞を使ってより詳しく説明する活動を行う。ペアやグループで順番に様々な形容詞を使って文を言う活動。形容詞の役割とその語順を理解する。



STEP 2

形容詞の変化をインプット (パターンで覚える)

意味	原級	比較級	最上級
背が高い	tall	taller	tallest
大きい	big	bigger	biggest
有名な	famous	more famous	most famous

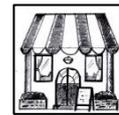
STEP 3

インプットした型を使って、自己表現する活動 (ペア、グループ活動)

「自分の町について、比較級や最上級を用いて紹介する発表活動」



This is a restaurant in my city.
It's the most famous restaurant in my city



This is Fuji Park. It's bigger than Midori Park.
It's the biggest park in my city.



○ 復習シート・コバトン問題集の活用

(「書くこと」について問う問題)

1 次の日本語の意味を表すように、ア～オを並べ替えて英文を作りなさい。そして、それぞれの答えで2番目と4番目にくる語句を選びなさい。(文の始めにくる語も小文字になっています。)

この本は、5冊の中で一番面白い。 レベル11・12

This book is 【 アinteresting イof ウmost エthe オthe 】 five.

【出典】 復習シート
3年生・英語 レベル
11・12 「書くこと」

<参考>

質問紙調査から見られる相関関係

学習指導や生徒指導、家庭への働きかけなどに活用できるよう、「分析支援プログラム」を使って、児童生徒質問紙調査の相関関係を調べたものです。

学校におかれましては、これらのデータも参考にしながら、学年や学級の児童生徒の実態に応じた関わりのヒントにしていただければと考えております。

活用方法

校内研修や学校だより等の資料として御活用いただけます。

1 「教員との関係」と「自分に対する考え」との相関

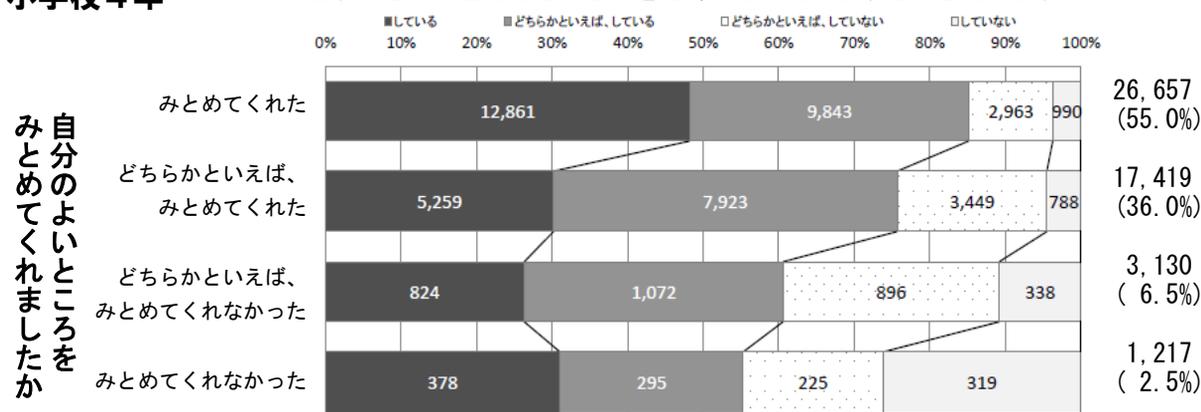
【概要】

各学年を通じて、教員が「認めてくれた」「どちらかといえば、認めてくれた」という実感を持つ子供ほど、自分自身について「難しいことでも失敗をおそれずに挑戦している」と回答する傾向がある。

また、小学生、中学生の多くは、教員から認められていることに対して肯定的に回答している。

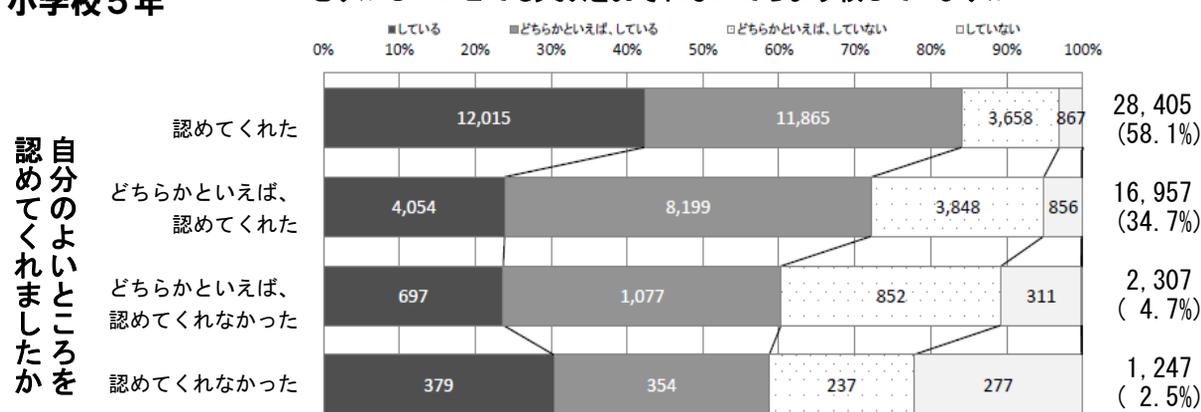
小学校4年

むずかしいことでもしっばいをおそれないでしようせんしていますか



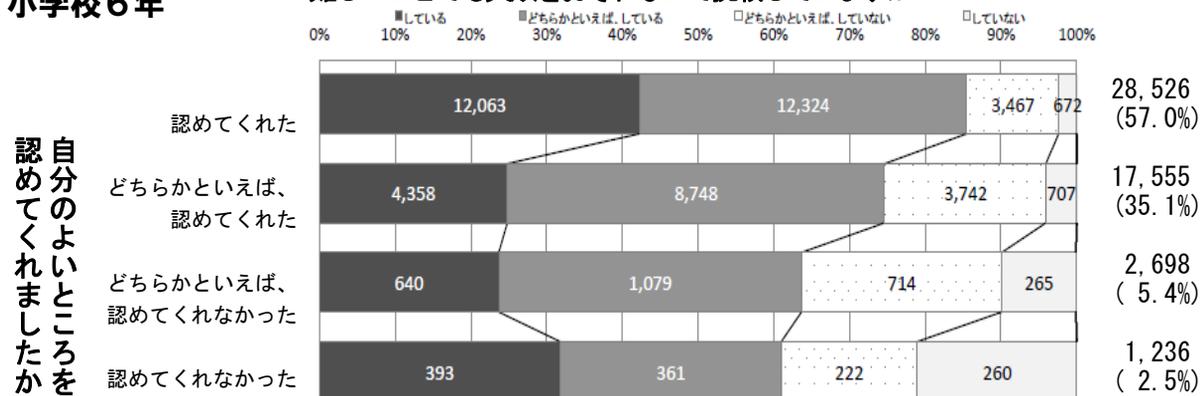
小学校5年

むずかしいことでも失敗をおそれないでしよう戦していますか



小学校6年

難しいことでも失敗をおそれないで挑戦していますか

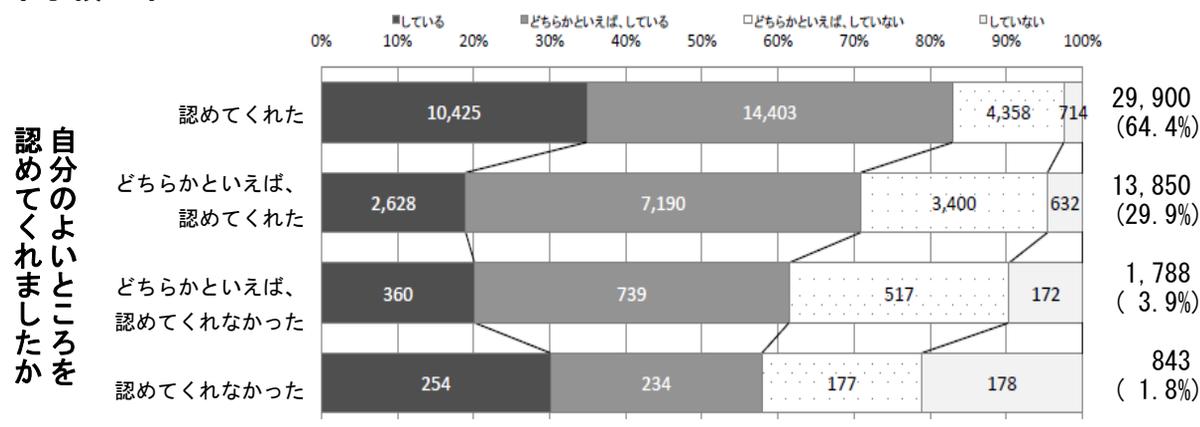


【先生方へのメッセージ】

- 子供たちは自分の努力やよさを認められたり、ほめられたりすることによって、自己有用感や自信を高めていきます。
- 子供たちに機を逸することなく自信を持たせる言葉かけをしましょう。
- 挑戦して失敗した時に、結果だけでなくその過程や子供の勇気、思いを認めることも大切です。

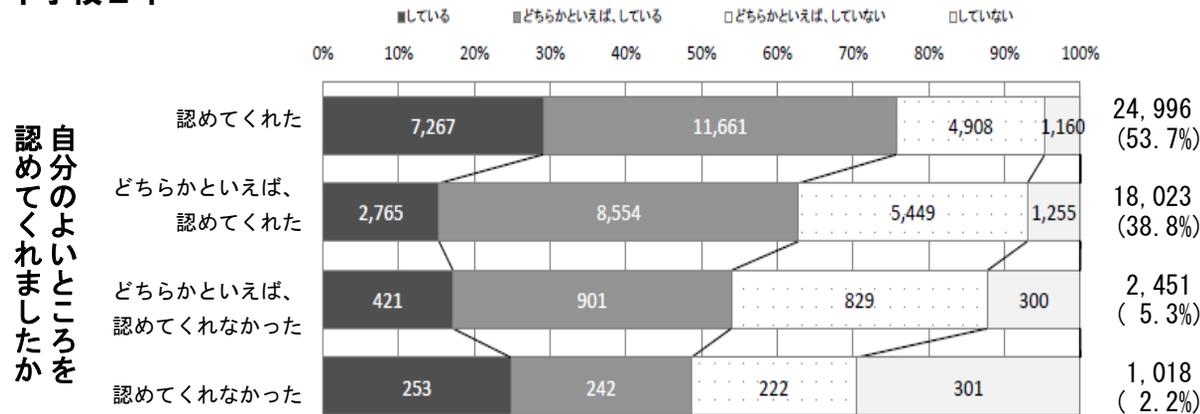
中学校 1 年

難しいことでも失敗をおそれないで挑戦していますか



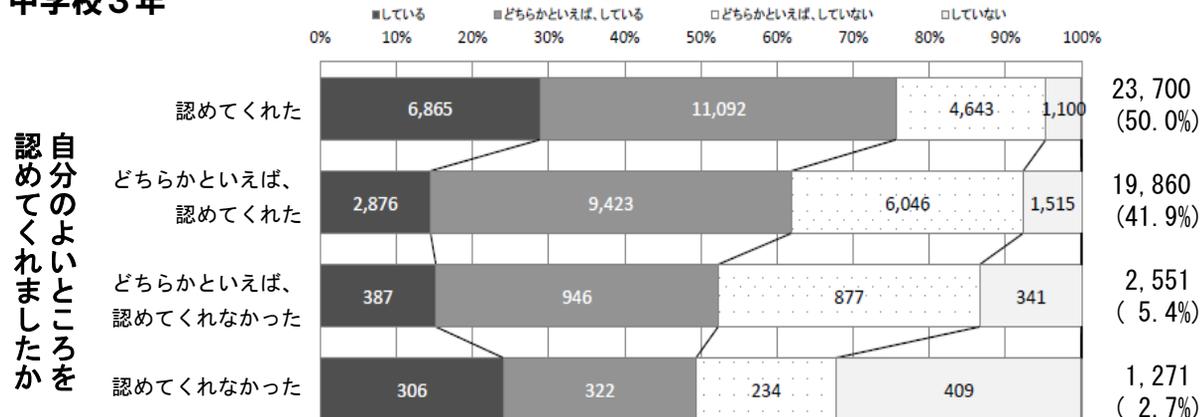
中学校 2 年

難しいことでも失敗をおそれないで挑戦していますか



中学校 3 年

難しいことでも失敗をおそれないで挑戦していますか



2 「学級の雰囲気」と「学習の様子」に関する相関

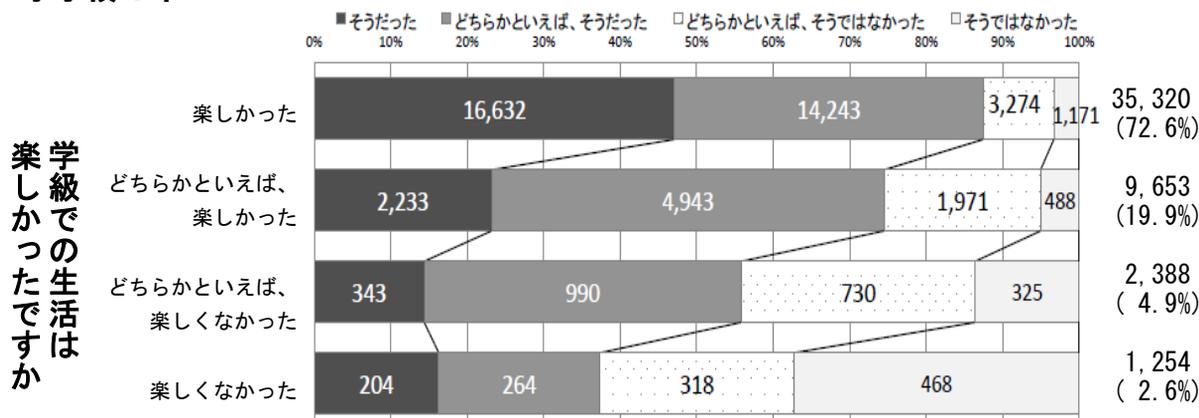
【概要】

「学級の生活が楽しかった」と回答する児童生徒は、学級の様子が落ち着いていたと捉えている傾向がある。

また、「学級での生活が楽しかった」と回答した児童生徒は、全ての学年において、おおむね90%を越えている。

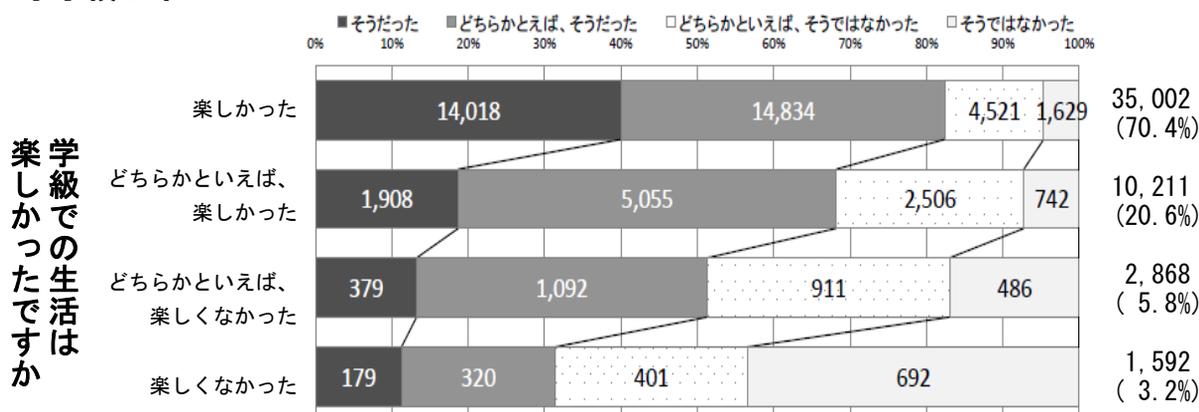
小学校4年

学級は落ち着いて学習する様子でしたか



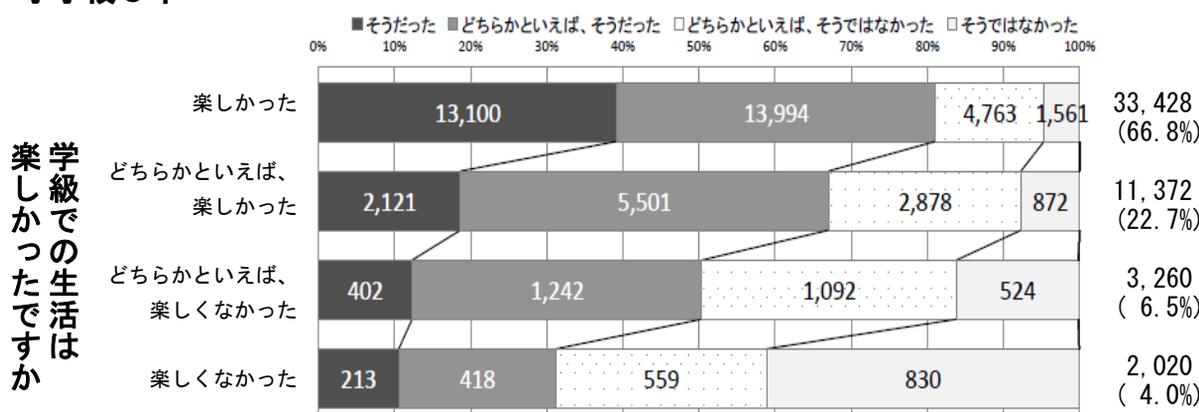
小学校5年

学級は落ち着いて学習する様子でしたか



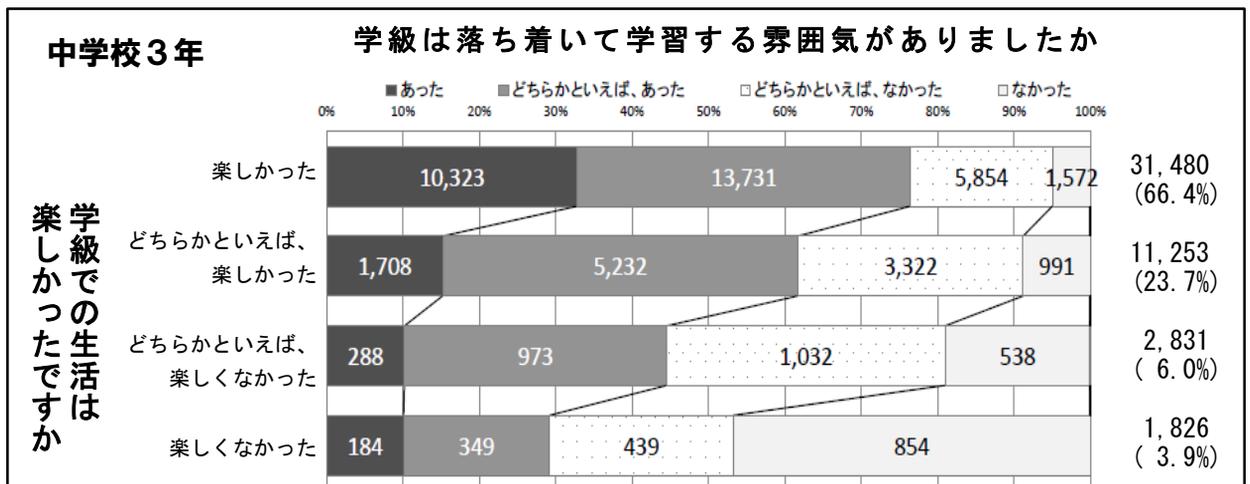
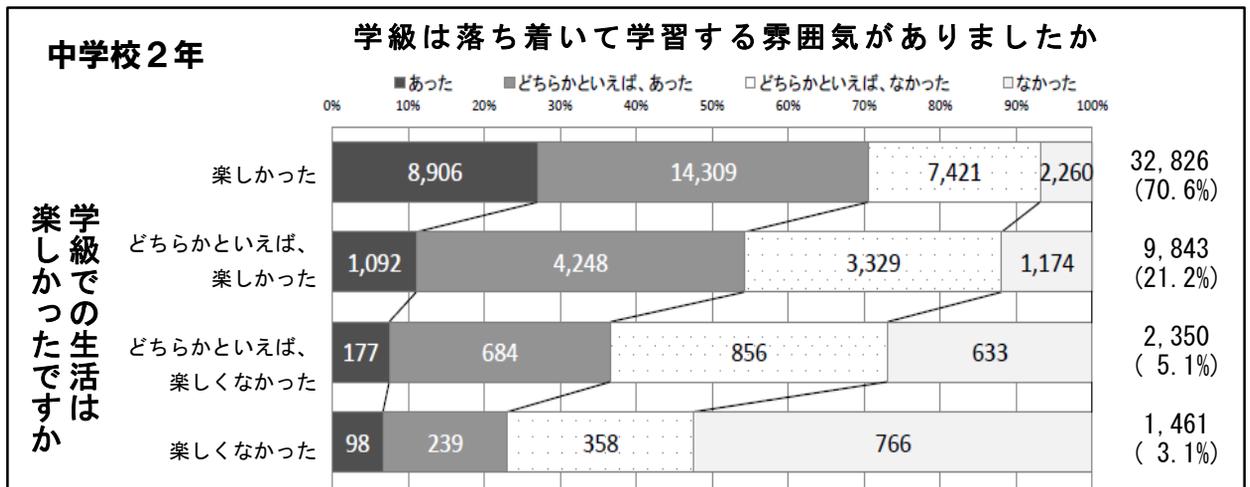
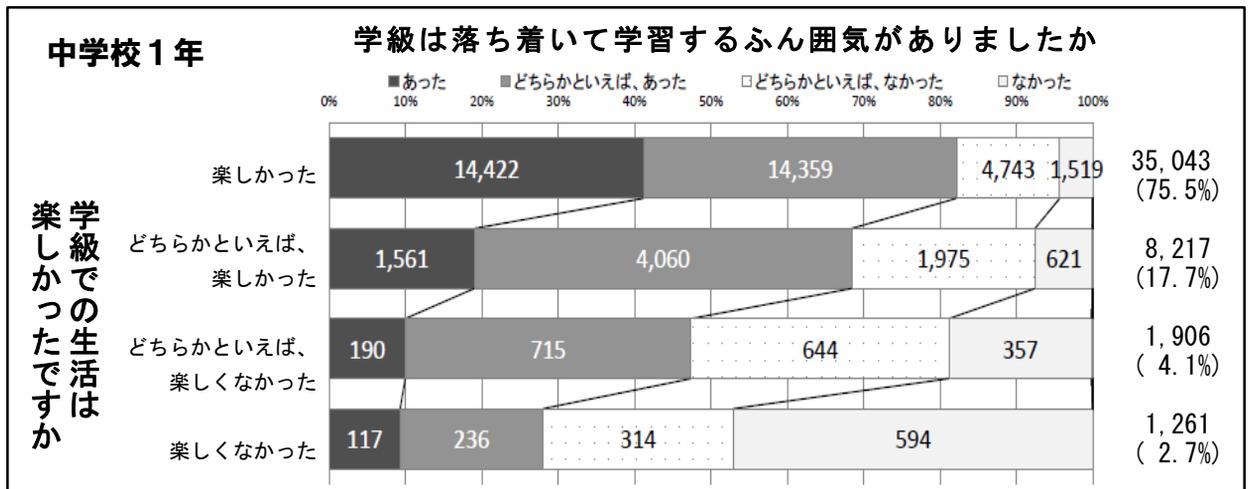
小学校6年

学級は落ち着いて学習する様子でしたか



【先生方へのメッセージ】

- 自分の居場所があり、安心して生活できる学級は、子供たちの心を安定させ、じっくり落ち着いて学習する雰囲気醸成します。
- 学級づくりの充実は、学力向上にも効果があります。子供たちが楽しいと感じる学級づくりに日々取り組みましょう。



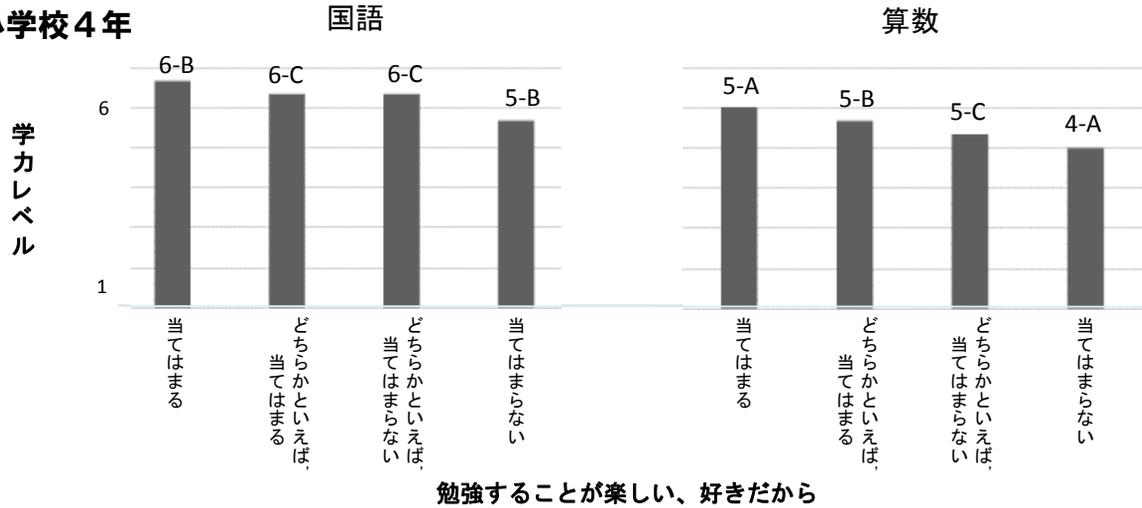
3 「学習意欲」と「教科に関する調査」に関する相関

【概要】

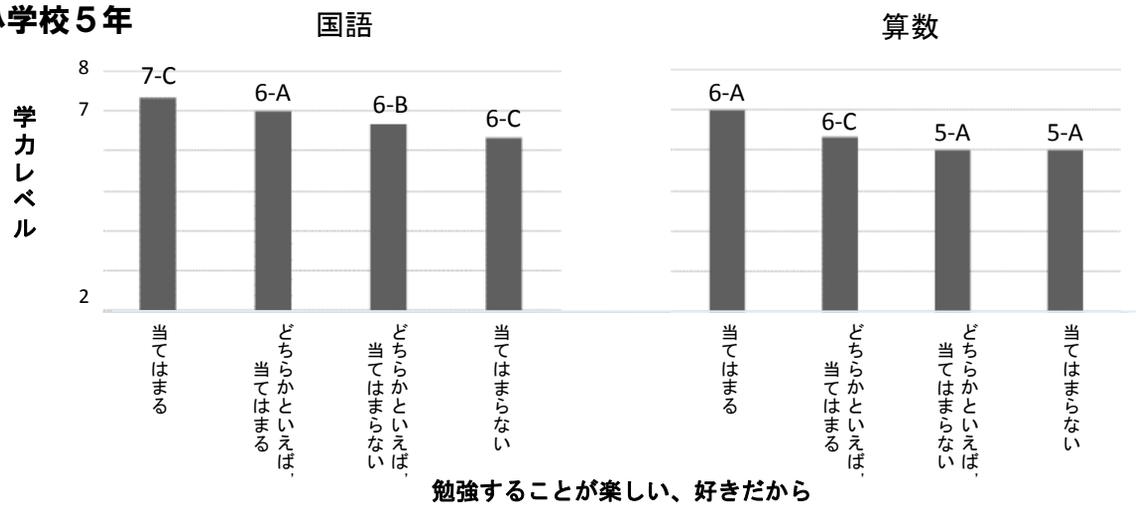
勉強する理由が「勉強することが楽しい、好きだから」と回答する児童生徒は、教科に関する調査の学力レベルが高い傾向がある。

学年が上がっていくと「勉強が楽しい」と感じる児童生徒が減少していく傾向がある。

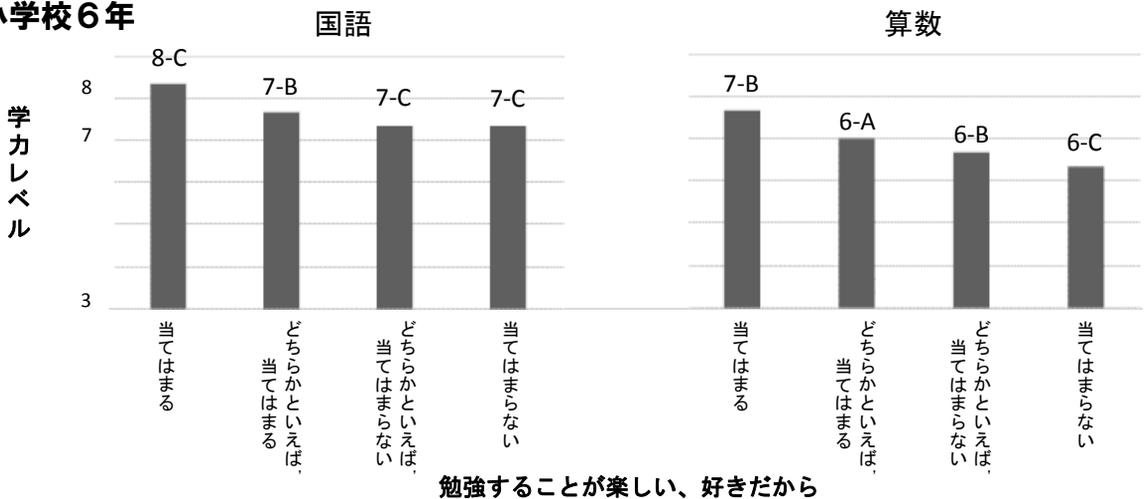
小学校4年



小学校5年



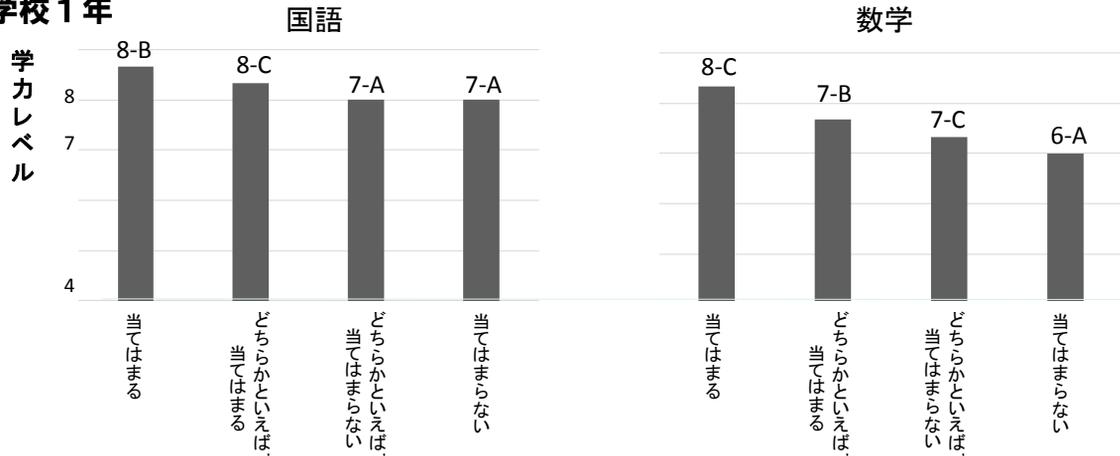
小学校6年



【先生方へのメッセージ】

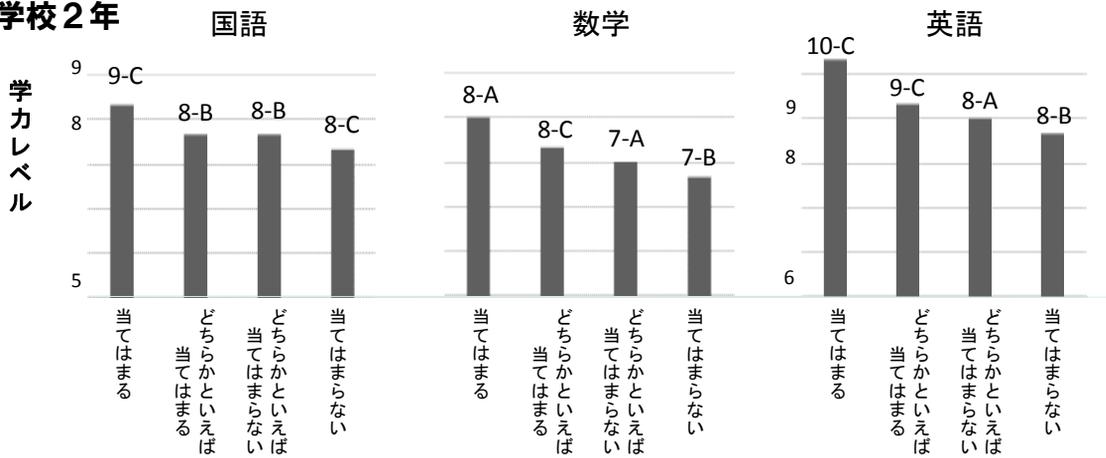
- 「分かるようになった」、「何かができるようになった」と児童生徒が実感することは、学習意欲の向上につながっていきます。
- 教師が一人一人の子供たちの学習状況を把握し、児童生徒が「分かった」「できた」と実感できる授業を行うことで、児童生徒の勉強することが楽しい、好きだという気持ちが高まり、学力向上につながります。

中学校 1年



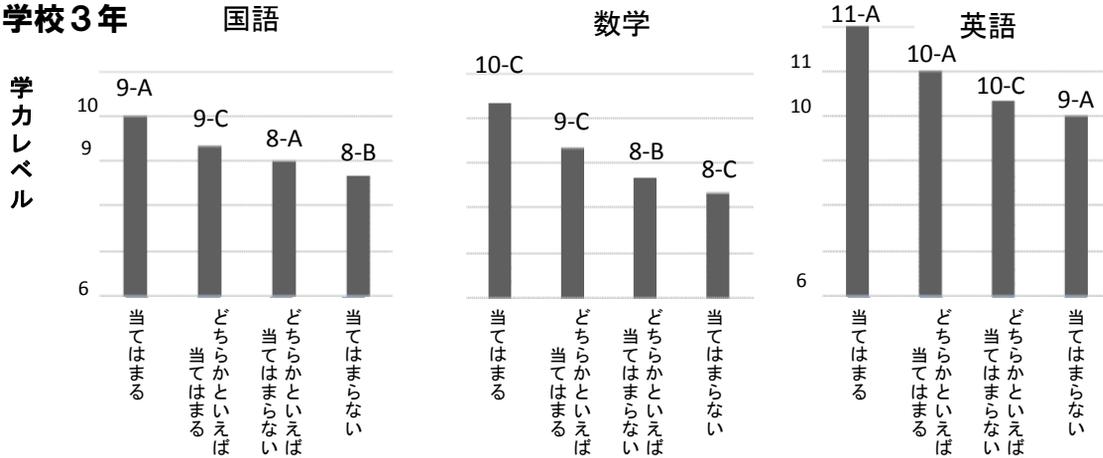
勉強することが楽しい、好きだから

中学校 2年



勉強することが楽しい、好きだから

中学校 3年



勉強することが楽しい、好きだから

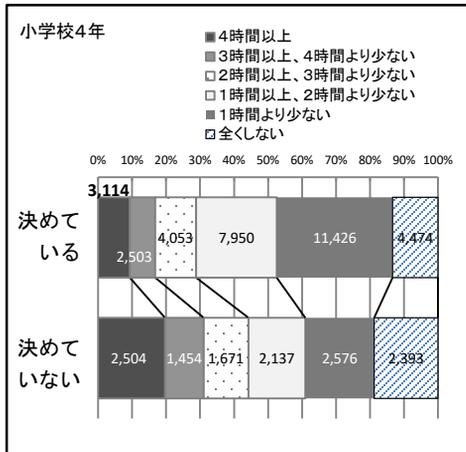
4 「家庭での生活習慣」に関する相関

【概要】

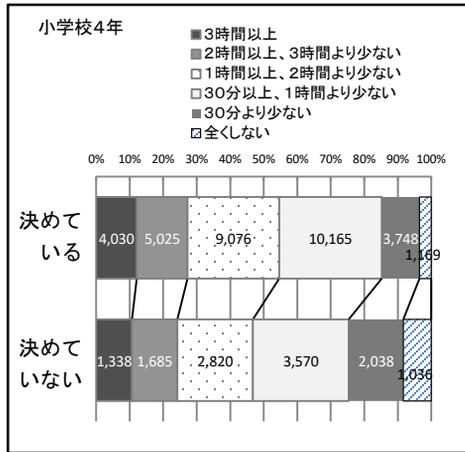
テレビゲーム等について「家の人と約束を決めている」と回答した児童生徒は、長時間テレビゲーム等を行うことが少なく、家庭学習の時間を確保している傾向がみられる。

また、長時間テレビゲーム等をしている児童生徒は、教科に関する調査の学力レベルが低い傾向にある。

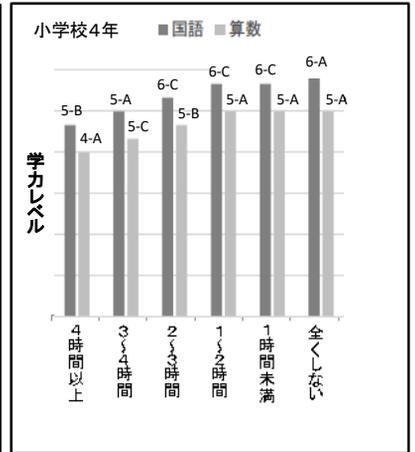
テレビゲーム等の時間(月～金)



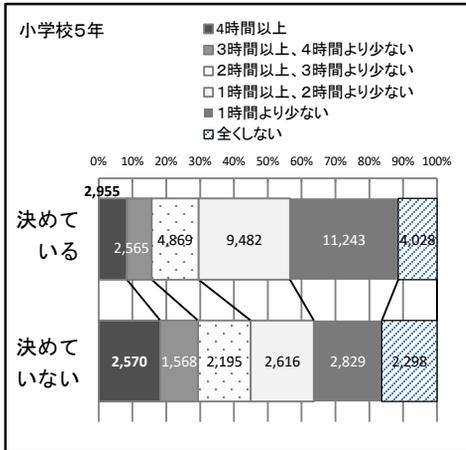
家庭学習の時間(月～金)



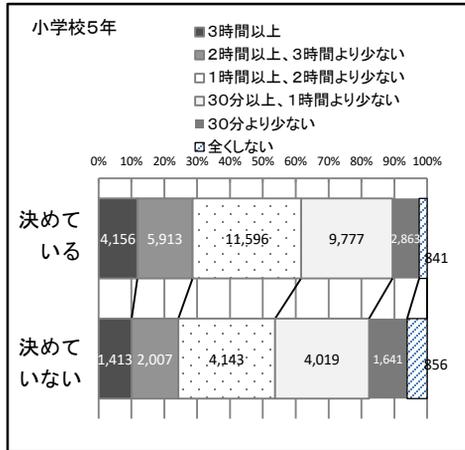
テレビゲーム等の時間と教科に関する調査との関係



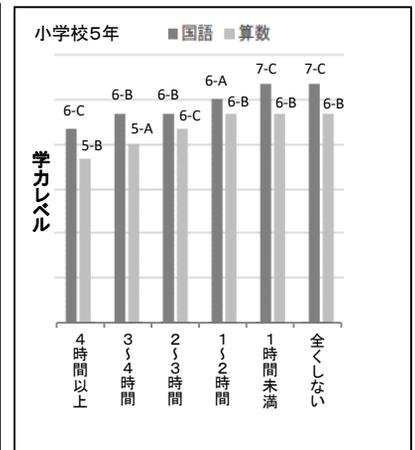
小学校5年



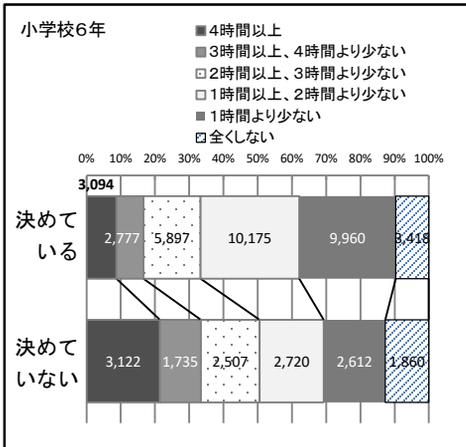
小学校5年



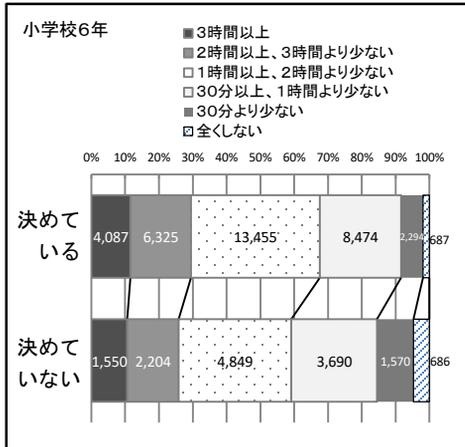
小学校5年



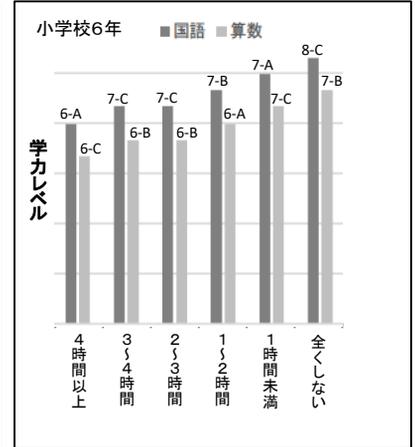
小学校6年



小学校6年



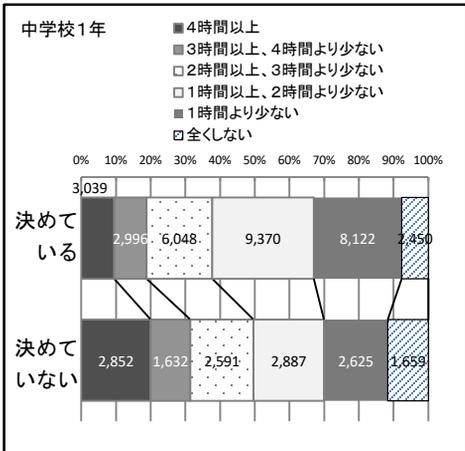
小学校6年



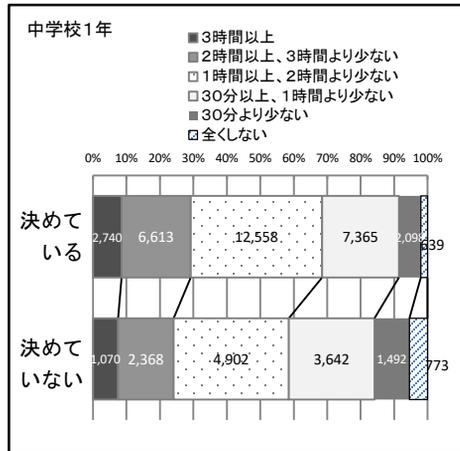
【先生方へのメッセージ】

- 児童生徒が家庭での学習習慣を自分一人で作り上げるのは難しいことです。学校と家庭が連携し、児童生徒が生活習慣を見直すきっかけづくりをしていきましょう。
- テレビゲーム等を行う時間について約束するときは、話し合って約束を決めることが大切です。また、約束する必要性についても確認することで、児童生徒が主体的に約束を守ろうとする態度を育むことにつながります。

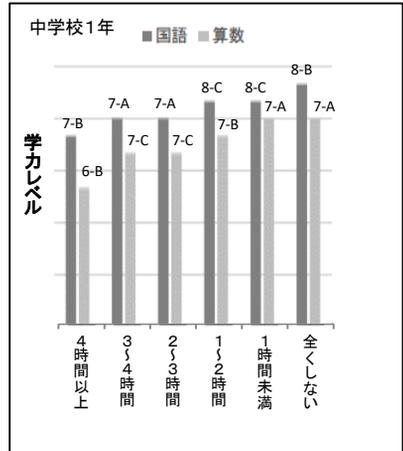
テレビゲーム等の時間(月～金)



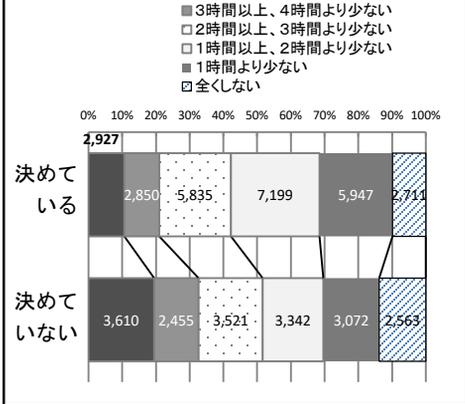
家庭学習の時間(月～金)



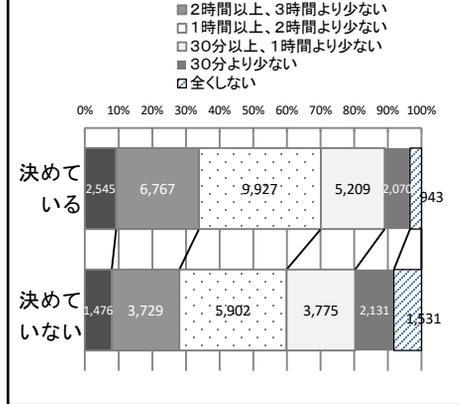
テレビゲーム等の時間と教科に関する調査との関係



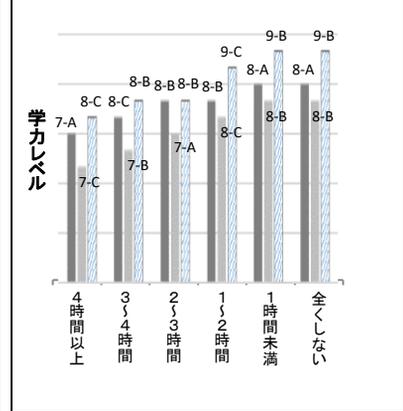
中学校2年



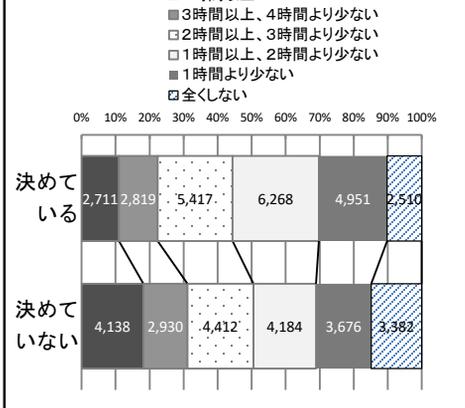
中学校2年



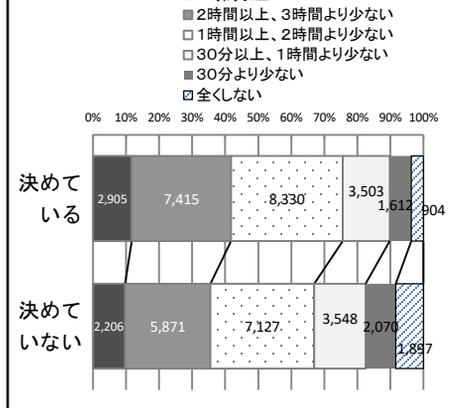
中学校2年



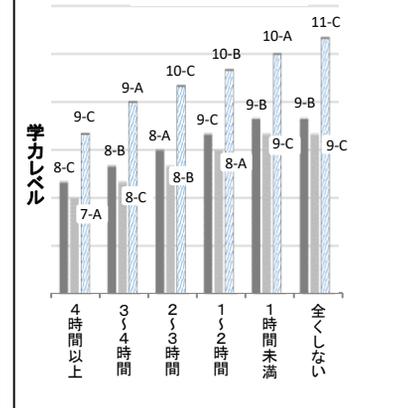
中学校3年



中学校3年



中学校3年



5 「家庭での様子」と「自己肯定感」に関する相関

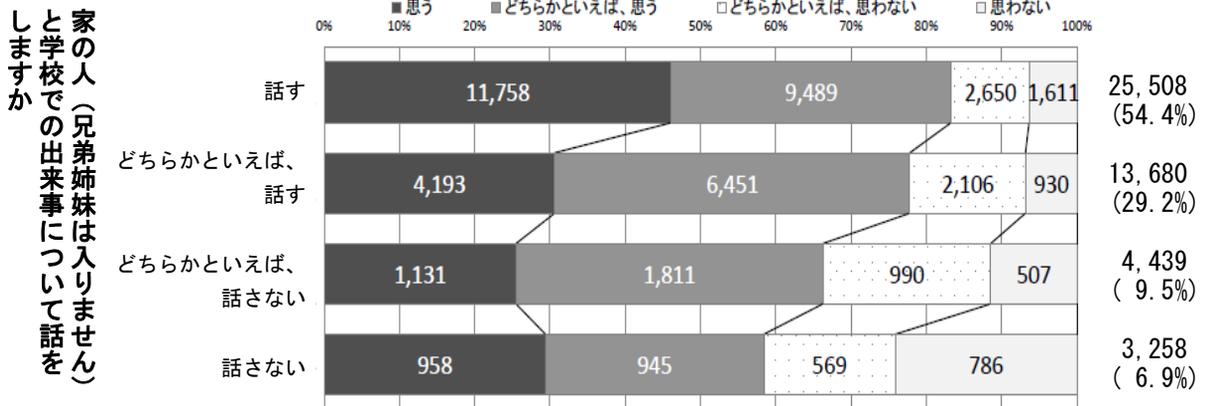
【概要】

各学年を通じて、「家の人と学校での出来事を話す」と回答する児童生徒は、「自分にはよいところがあると思う」と回答する傾向がある。

なお、「自分にはよいところがあると思う」、「どちらかといえば、思う」と回答する児童生徒の割合は、学年が上がっていくと減少していく傾向がある。

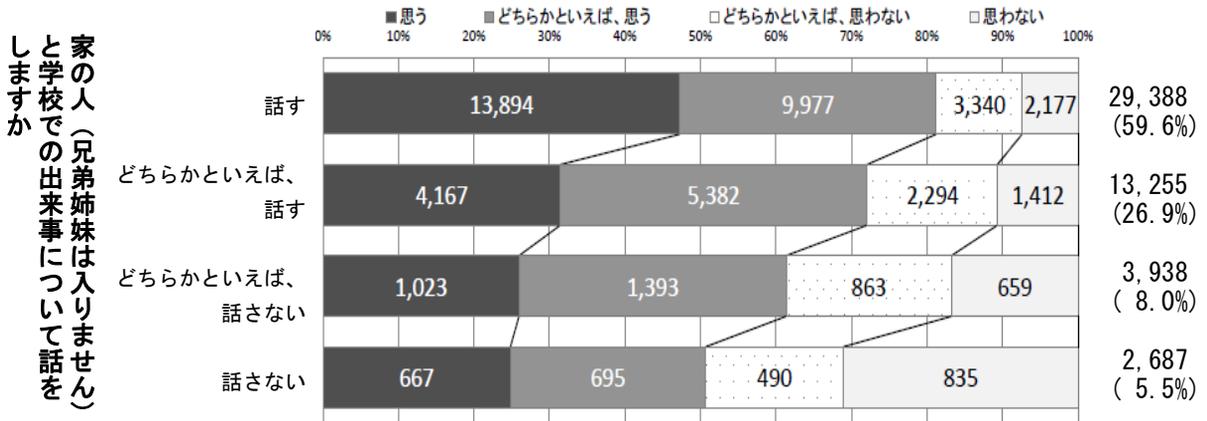
小学校4年

自分には、よいところがあると思いますか



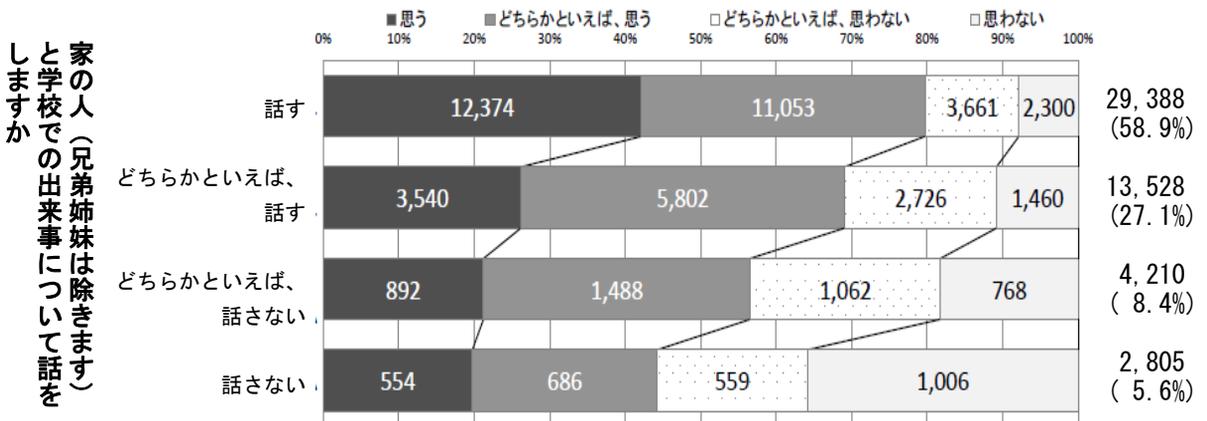
小学校5年

自分には、よいところがあると思いますか



小学校6年

自分には、よいところがあると思いますか

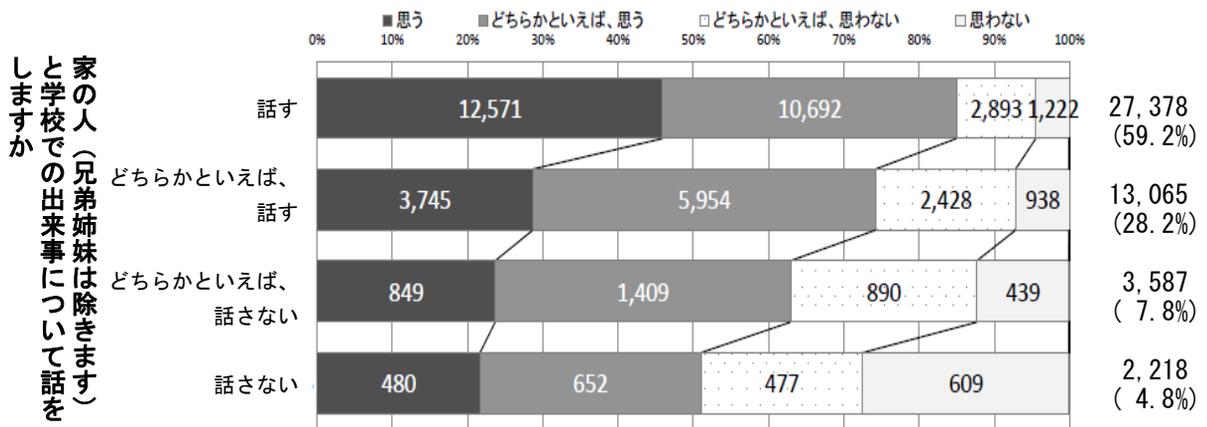


【先生方へのメッセージ】

- 学校での出来事を家庭で話すことで、学習や学校生活を改めて振り返ることができます。
- 学校でほめられることが増えると、家族に話すことも増えてきます。そして、そのことにより、児童生徒の自己肯定感も育っていきます。
- 学校でも家庭でも、児童生徒が自分のよさに気付くために「いいところ探し」ができるように働きかけていくことも有効です。よさを伸ばしよさを活かすことで自ずとウィークポイントも改善されていきます。

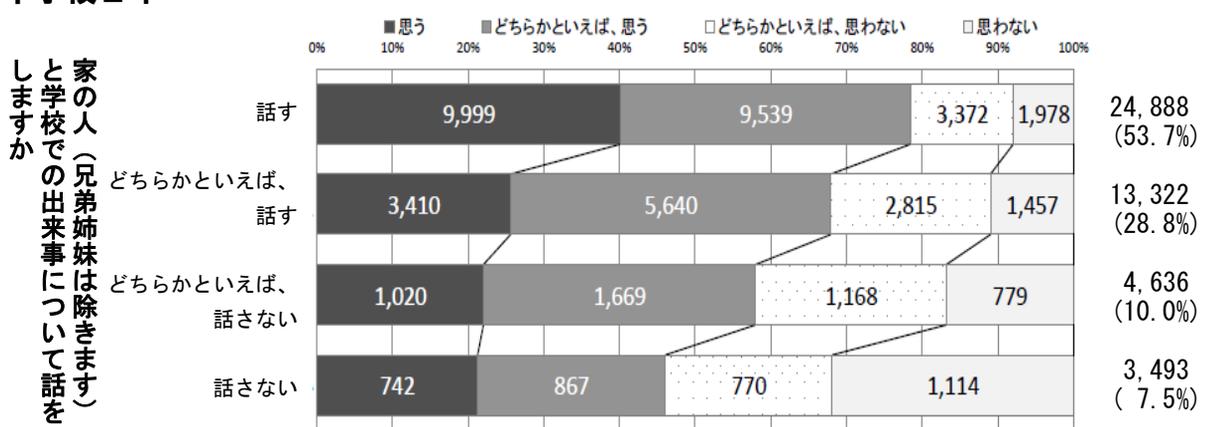
中学校 1年

自分には、よいところがあると思いますか



中学校 2年

自分には、よいところがあると思いますか



中学校 3年

自分には、よいところがあると思いますか

